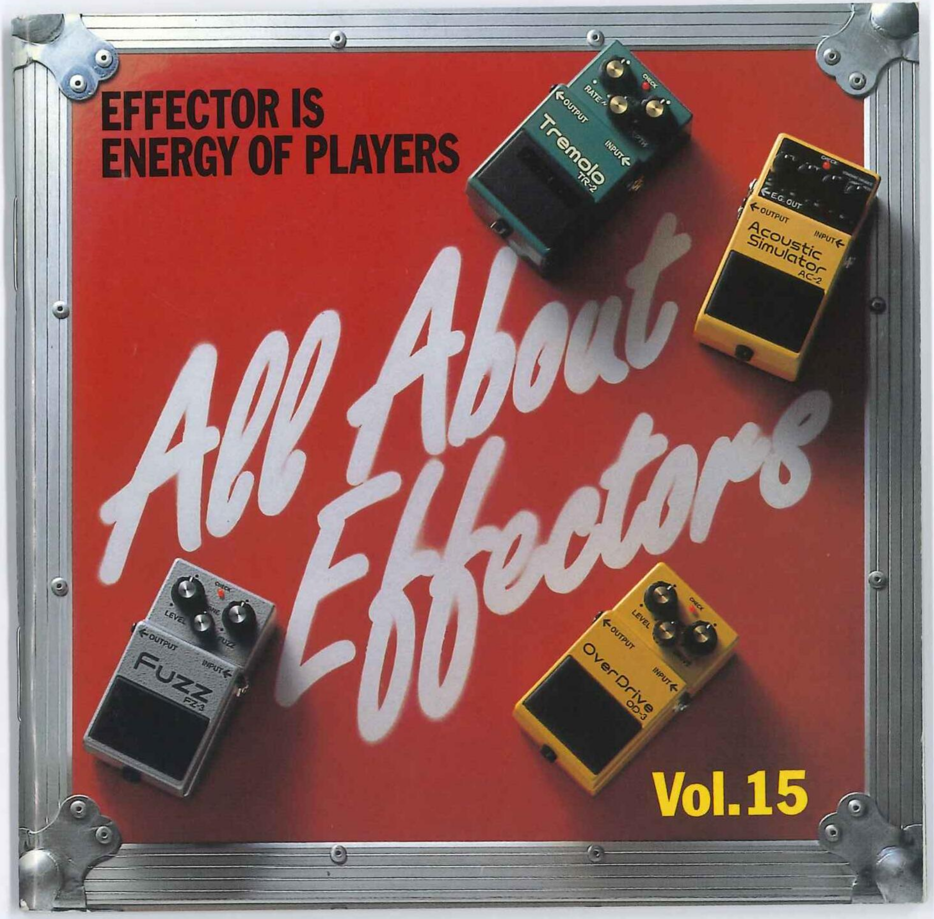

EFFECTOR IS
ENERGY OF PLAYERS
All About Effectors
Tremolo
TR-2
Acoustic Simulator
AC-2
Fuzz
FZ-3
OverDrive
OD-3
Vol. 15



最初の一台、
そしていつまでも愛用する一台。

FIRST and LAST

BOSSコンパクト事典
CONTENTS

What is EFFECTOR

エフェクター一覧表

エフェクターとは「効果を与えるもの」という意味で、ギターとアンプの間に接続してさまざまな効果を与えるデバイスです。プロにとっても必須イクイップメントであるエフェクター。本誌ではこのエフェクターの基礎的な使い方から、プロの必殺ワザや隠しワザ、裏ワザまで満載しました。読めばエフェクター使いの達人になれる！一冊です。

1. 音を歪ませる
2. 音を響かせる
3. 音を揺らせる
4. 音色を変える
5. レベルを変える
6. 音程を変える
7. ノイズをとる
8. 接続を変える

① 音を歪ませる	オーバードライブ	アンプをフルアップさせたようなナチュラルな歪みがえられる。
	ディストーション	オーバードライブよりもハードな歪みがえられる。
	ファズ	倍音が過激に強調された独特の歪みがえられる。
② 音を響かせる	ディレイ	音を遅らせることで山びこのような効果がえられ、厚みを加えたりトリッキーなサウンドもつくれる。
	リバーブ	部屋の中やホールで演奏しているような広がりや、残響感がえられる。
③ 音を揺らせる	コーラス	音を遅らせて、さらに揺らすことにより広がりのある美しいサウンドがえられる。
	フランジャー	遅らせた音にモジュレーションとフィードバックをかけることにより、強力なウネリがえられる。
	フェイザー	音の位相を変化させて原音とミックスすることにより、回転スピーカーのような効果がえられる。
	トレモロ	音量を周期的に変化させることによりトレモロ効果がえられる。
④ 音色を変える	イコライザー	特定の周波数の音を綿密にブースト／カットできる。
	エンハンサー	原音に位相処理した倍音を加えることで音ヌケを良くする。
	ワウ	急峻なピークを持つフィルターを動かすことで文字どおり「ワウワウ」という音にする。
	アコースティック・シミュレーター	エレキ・ギターの音を繊細なアコースティック・ギターの音にする。
⑤ レベルを変える	コンプレッサー	ピークをおさえ全体を増幅することにより音が伸びるサスティン効果がえられる。
	リミッター	あるレベルまでは圧縮を行わずにピーク入力だけを圧縮し、過大入力をおさえる。
⑥ 音程を変える	オクターブ	原音から1オクターブ下、または2オクターブ下の音をつくる。
	ピッチ・シフター	特定の範囲で自由に音のピッチを変えることができる。
	ハーモニスト	設定したキーにもとづいてハーモニーを加えるインテリジェントなピッチ・シフター。
⑦ ノイズをとる	ノイズ・サプレッサー	ギター音の立ち上がり、減衰に対して自然な感じでノイズをカットする。
⑧ 接続を変える	ライン・セレクター	ソロとバッキングなどの切り換えを集中コントロールする。

History of BOSS

小さなBOSS、しかしそこには実に数多くの世界初があります。①エフェクトON/OFFにノイズ発生のない電子スイッチ②コンパクト・タイプ初の外部電源駆動③ワンタッチ電池交換④LEDによるバッテリー・チェックなど、1号機のOD-1をみても世界初のオンパレード。さらに⑤SD-2などにはコンパクトの枠を超えた多彩な音づくりが可能な2軸コントローラーを搭載⑥DD-5などにはスタジオ機級の高機能を実現する2層基板を採用⑦そしてデジタル・ディレイ、デジタル・リバーブ、インテリジェント・ピッチシフターなど次々にコンパクト化に挑んだBOSSが、ついにベース・シンセサイザーもコンパクトに。カタチは変えない。しかし中身は常に最先端。プレイヤーへ新しい音を、新しい表現力を。BOSSの歴史は挑戦の歴史です。



音を歪(ひず)ませる

オーバードライブ、ディストーション

ギタリストなら必ずといえるほど一台は持っているのが歪み系エフェクターです。必須アイテムのエフェクターだけに種類も多彩ですが大きく2タイプに分類できます。
●オーバードライブ：真空管アンプをフル・ボリュームで鳴らしたときのようなナチュラルでウォームな歪み。
●ディストーション：HRギターやHMギターに最適。アンプの歪みだけではえられないハードで深い歪み。

ギターほど奥の深い楽器はないだろう。

ギター本体だけでも、アンプやエフェクターだけでもロック・ギターの音づくりは完結しません。ピックアップの選び方で、弦の太さ、ピッキングの強弱や位置で音色が生き物のように変化します。だからロック・ギターは奥が深い、凄い、おもしろい！



●弦の太さはもちろん、さらに弦の新しい、古いによっても音色が変化。

●シングルコイル・タイプかハムバッキング・タイプか、ピックアップの種類で歪み方が変わります。

●ギターのトーン・コントロールでさらに多彩な歪み表現ができます。

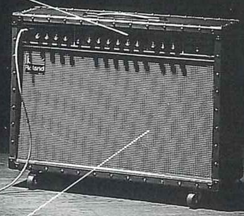
●フロントかリアか、ピックアップの位置で音が変化します。ネックに近いほど柔らかい音に、逆にブリッジに近いほど硬い音に。

●シールド・コードの良し悪しも音質に影響します。

歪みの歴史はロックの歴史である。

歪みの発祥は1960年代にまでさかのぼります。当時PAシステムはまだ未発達であり、大音量を出すためには必然的にギター・アンプをフルに近い状態で鳴らす必要がありました。真空管、出力部、スピーカーなどに過大な信号が流れたときに起こった歪み。この偶発的に生まれた歪んだギターの音こそ、ロックの歴史を一変させた"ロック・ギターの音"でした。

●アンプのボリュームとトーンの使い方をまずものにしましょう。

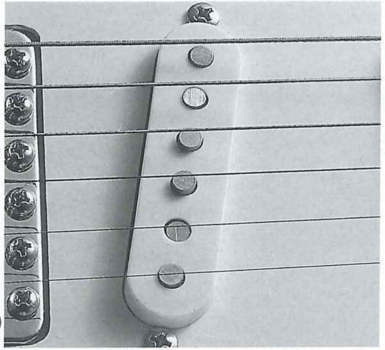


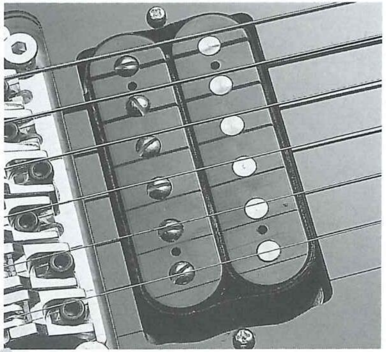
●アンプは出力部だけでなくキャビネットやスピーカー部も出音に大きな影響を与えます。

歪んだサウンドはロック・ミュージックの命。

歪んだサウンドは、現在ではロック・ギターにはもちろんのこと、ポップ・ミュージックには欠かせない存在です。それだけにギタリストは、自分のイメージ通りの音を出すためにギター、エフェクター、アンプに徹底的にこだわります。そんなギタリストの個性を表現するために、BOSSは歪み系だけでも12モデルを用意しました。それぞれが独特の個性を磨きに磨き上げたラインナップです。これこそ自分の音だ！と感じられるベストな一台を見つけてください。

ギターによって歪み方は変わる。





ギターの心臓であるピックアップは大別すると2種類。ストラトキャスター・タイプに使われているのがシングルコイル・ピックアップ。クリアーで軽快なサウンドが特長です。また同じカタチでも電池を内蔵したアクティブ・タイプのように出力が大きなものもあります。



シングルコイル・ピックアップ・タイプ

ハムバッキング・ピックアップ・タイプ

レスポール・タイプのギターに搭載されているのが写真のハムバッキング・ピックアップです。ふたつのシングル・コイルを磁界を逆にして並べたもので、パワーが大きくシングルコイルよりも良く歪みファットなサウンドが特長です。

OD-3

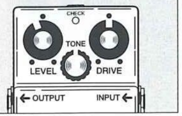
オーバードライブ
¥10,000(税別)

オーバードライブの新たな原点がここに。

名機OD-1のデビューから20年、その20年の技術と情熱を凝縮してオーバードライブの新たな伝説OD-3誕生。新開発デュアルステージ・オーバードライブ回路を搭載。特筆すべきは非常に美しい倍音と太い低域。また伸びのあるサステインにもご注目。

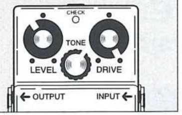
Point of Performance

OD-3オーバードライブ・サウンド



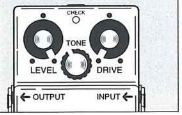
これがオーバードライブ、これがOD-3!とBOSS開発スタッフが胸を張る自慢の歪み。ギターのニュアンスをナチュラルに表現しながら、ギィーンとつややかに響く倍音、太い低域の主張あるサウンド。

ハード・オーバードライブ・サウンド



DRIVEをグイッと上げれば、大型スタック・アンプの歪みを感じさせるハードなオーバードライブ・サウンドに。アンプの音質をチェックしながら、TONEを好みの位置にセットしましょう。

ブースター



アンプのゲインをブーストして歪みをより強力にする設定です。低域の太いOD-3は、SD-1とはまたひと味違った鳴り方をします。またDRIVEを9時ぐらいの位置に上げても良いでしょう。



SD-1

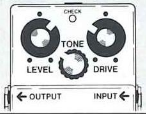
スーパー・オーバードライブ
¥10,000(税別)

名機OD-1の直系。オーバードライブの原点サウンド。

OD-1と同じ非対象オーバードライブ・サーキットを搭載。暖かみのある中域のハリが特長。ピッキングのニュアンスは残しつつ粘りのある歪みをつくります。大型アンプとのマッチングも最高。ブースターとして愛用しているギタリストも数多くいるモデル。

Point of Performance

軽く歪んだナチュラルなオーバードライブ



軽く歪んだ、ナチュラルなオーバードライブをかける場合のセッティングです。DRIVEツマミはひかえめにセットしましょう。また、あくまでTONEを、上げ過ぎないようにするのもポイントです。

ハードなオーバードライブ・サウンド



ウォームで美しい歪みサウンドが身上のSD-1ですが、DRIVEを上げて強めに歪ませ、さらにTONEを上げて、高域をブーストすると、ハードなオーバードライブ・サウンドに変化させることができます。

ブースターとして使う設定



アンプの歪みを増強してより深く重厚にするために、SD-1をゲイン・ブースターとして使うときのセッティングです。DRIVEは抑えめに設定します。そしてLEVELをフル近くまでグンと上げます。



SD-2

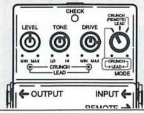
デュアル・オーバードライブ
¥12,000(税別)
FS-5L フット・スイッチ ¥2,600(税別)

完全2系統のオーバードライブを搭載したパワフルな一台。

プリアンプの歪みを意識して開発。高域から低域まで素直に歪むオーバードライブ。ヌケが良く明るい音のクランチと、粘りと太さを加えたリードの2モード。コントローラーも2系統装備。それぞれ最良の設定を常設でき、2chアンプを使い分ける感覚で演奏可能。

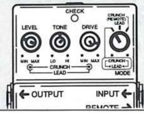
Point of Performance

ライトな歪みのバッキングとロング・サステイン・ソロを使い分ける



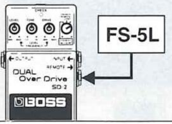
バッキングはクランチ・チャンネルのシャープな歪みで。ソロは粘りのあるリード・チャンネルで。LEVELをそれぞれ最適に合わせます。バッキングとリードはリモート・スイッチで切り替えます。

深い歪みのバッキングとクランチなソロを一台で使い分ける



まずバッキングの設定はリード・チャンネルで歪みを深めにし、LEVELはやや小さめにセットします。そしてソロの、クランチ・チャンネルはフルに歪ませた硬質なサウンドでガンと決めます。

クリーン、クランチ、リードを使い分ける設定



SD-2本体でエフェクト・オン/オフを切り換えます。さらにフット・スイッチ(FS-5L)でクランチ/リードを切り換えれば、クリーン、クランチ、リードの3種類のサウンドを瞬時に使い分けできます。



OD-2R

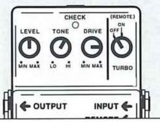
ターボ・オーバードライブ
¥10,000(税別)
FS-5L フット・スイッチ ¥2,600(税別)

まさにフル・ドライブ感覚、豪放ターボ・オーバードライブ。

高域が伸び、中高域の歪みが強調されたオーバードライブ。ターボONは、深く歪むがカラッと元気で明るいキャラクター。ターボOFFは、SD-1よりも圧縮感のあるクールな音色。さらにフット・スイッチでターボON/OFFを切り換えできるリモート端子を装備。

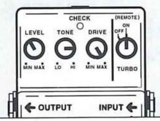
Point of Performance

ナチュラルなオーバードライブ・サウンド



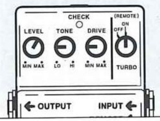
TURBOスイッチのON/OFFにより、まったくキャラクターの違うサウンドが得られるのがOD-2Rの特長ですが、甘くマイルドで粘りのある、典型的なオーバードライブ・サウンドなら、このセッティングです。

ヘビーなロック・サウンドのセッティング



TURBOスイッチはONで使用。DRIVEはフルにかけて、強く歪ませると、ヘビーなロックに最適なサウンドになります。たとえシングルコイル・タイプのギターで弾いても、強烈な歪みが得られます。

メローなオーバードライブ・サウンド



独特のネバリと、腰のあるメローなオーバードライブ・サウンドをつくるセッティングです。TURBOスイッチはONで使用。DRIVEもTONEもひかえぎみで使用し、柔らかめの歪みを得るようにします。



BD-2

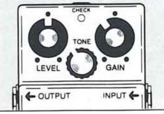
ブルース・ドライバー
¥10,000(税別)

心を揺さぶるブルージーなオーバードライブ・サウンド。

ブルース・ギターで聴かれるクランチな歪み。ギターのボリュームしだいでクリーンから独特の圧縮感のあるサステインまで表現可能。ギターのキャラクターを忠実に再現。ゲインの操作で枯れた感じの歪みからハードロックも弾ける深い歪みまでOK。

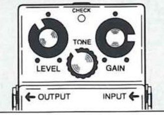
Point of Performance

ブルージー・オーバードライブ



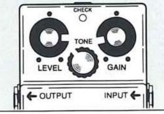
ピッキングの強弱による繊細な演奏表現や、ギター・コントロールによるサウンドのニュアンスを存分に表現することができるセッティングです。TONEコントロールでより好みのサウンドに仕上げます。

ハード・ドライブ



ブルースをルーツにしたハードロックに最適な骨太でウォームなサウンドがえられるセッティングです。GAINはフル近くまで上げます。TONEとLEVELは多少絞り気味に設定すると良いでしょう。

アンプのゲイン・ブースターとして使う設定。



プロのあいだでも常套手段となっているブースト・ワザです。GAINを絞り、LEVELは思い切り上げましょう。ハイ上がりのアンプの場合はTONEを思い切って絞ってみると良いでしょう。



PW-2

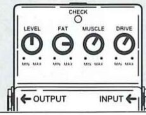
パワー・ドライバー
¥10,000(税別)

ワイルドなコード弾きにも最適なハードでラフな歪み。

高域から低域までギター音をそのまま深く歪ませた、限りなくディストーションに近いオーバードライブ。中域にガッツを与える「マッスル」と太く重厚な音にする「ファット」を搭載。ラフでワイルドなコード弾きに絶好。ズシンとしたヘビー・サウンドも魅力です。

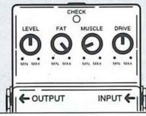
Point of Performance

ファット&ロング・サステイン・ソロ



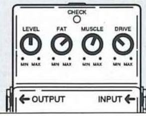
DRIVEをやや深めにセット。FATでボトムを、MUSCLEでミッドをそれぞれ持ち上げれば、図太く伸びのあるドライブ・サウンドがえられます。ドライブ感あふれるソロに最適。

ヘビー・ボトムなロック・リフ

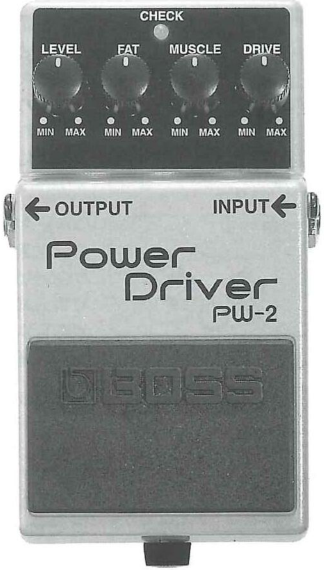


FATを大胆に上げたヘビー・ボトム・サウンドは5、6弦でのロック・リフに最強のサウンド。MUSCLEを絞れば、重低音をさらに強調したドンシャリのメタリック・サウンドに豹変。

ブルース系ナチュラル・ドライブ



DRIVEを絞ればナチュラルなオーバードライブ・サウンドに。ギターのボリュームによる歪みのコントロールも可能。少し枯れた感じの渋めのブルース・ロックに使いたいサウンド。



OS-2

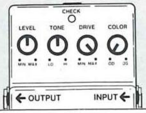
オーバードライブ/ディストーション
¥10,000(税別)

オーバードライブとディストーションをワンボディに。

オーバードライブとディストーションを1:1でミックスした音色を基準にチューン。オーバードライブはアタックがゴリッと強調された硬めの音。ディストーションはジャリッとしたツブのあらい音。2つをミックスすればパンチ+粘りのあるパワフルな音質。

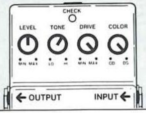
Point of Performance

ナチュラルなオーバードライブ



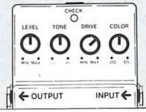
カラー・ツマミをOD側いっぱいにまわしてオーバードライブ単体として使用します。DRIVEはMAX側にまわして強めに歪ませます。ハムバッキング・ピックアップのギターに最適なサウンドです。

ダーティなディストーション



カラー・ツマミをDS側にいっぱいにまわしてディストーション単体として使用します。そしてDRIVEをMAX側にいっぱいにまわすと、エッジの鋭さが独特のディストーション・サウンドになります。

OS-2ならではの合体サウンド



カラー・ツマミを真ん中に設定し、オーバードライブとディストーションのミックス・サウンドがえられるようにし、DRIVEはやや強めにかけると、太くて伸びのある独自の合体サウンドになります。



DS-2

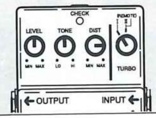
ターボ・ディストーション
¥10,000(税別)
FS-5L フット・スイッチ ¥2,600(税別)

2種類のターボ・モードを持つツイン・ターボ・ディストーション。

ターボⅠは、ハードでしっかりとしたBOSSディストーションズの定番サウンド。ターボⅡは、独特のフィルター効果で中域をグッと前に出したハリのある歪みが特長。しかもターボⅠ、Ⅱの切り換えは、フット・スイッチ(FS-5L)を使えばフット操作で可能です。

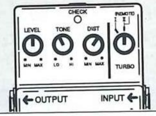
Point of Performance

スタンダード・ディストーション



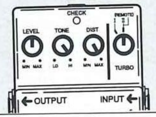
オーソドックスなターボ・モードⅠのサウンドを、素直に出せるセッティングです。DISTをかなり上げても腰くだけのないディストーション・サウンドが特徴です。ソロで使っても良いでしょう。

ハードロックのコード・ワーク



中域に独特のハリのあるターボ・モードⅡを使います。DRIVEをやや控えめに設定して、ガツガツとしたサウンドをつくります。ハードロックのコード・ワークなどに最適なセッティングです。

グランジ向けのファズ・サウンド



ターボ・モードはもちろんモードⅡで。さらにDISTもTONEも右側にいっぱいにまわします。独特のフィルタリングが絶妙な超過激歪みがえられます。オルタナティブ系やグランジ系は、ぜひこれで!



HM-3

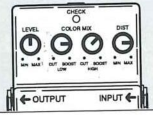
ハイパー・メタル
¥10,000(税別)

HR&HM派ギタリスト定番のワイルド・ディストーション。

硬質で鋭いエッジ、しかも高域から低域まで伸びのある歪みを追求したワイルドなディストーション。ダイナミック・レスポンスに優れ、極限まで歪ませても抜群の音ヌケと豊かな低域をキープします。さらにハイ&ローのカラー・ミックスで強力な音色表現が可能です。

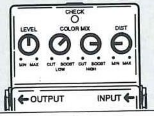
Point of Performance

新感覚のハイパー・メタル・サウンド



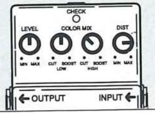
ドンシャリではない新感覚のメタル・サウンドです。重くパワフルに歪み、しかも音抜けもバツグンに良く、HM-3ならではの効果といえるでしょう。ソロもバッキングもバランスのとれた演奏が可能。

スラッシュ・メタルに最適な設定



テンポの速いナンバーのバッキングに適したセッティングです。音がつぶれないように、DISTはひかえめに設定しましょう。ハイを上げた歯切れの良いサウンドで、スラッシュ・メタルなどに最適です。

スローなバラード・ナンバーに最適な設定



TOP40、J・POPなどのバラード・ナンバーでよく聞かれる、深く歪んだギター・ソロにはこのセッティングで。カラー・ミックスのハイを少ししぼって落ちついたサウンドに仕上げましょう。



MT-2

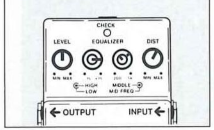
メタル・ゾーン
¥11,000(税別)

BOSSエフェクター史上最強のディストーション。

入力音をゲインアップした後、ディストーションで歪ませるデュアル・ゲイン回路を搭載。BOSS歪み系の中では、最も歪みが深く、パワフルでハリのあるサウンド。幅広いゲイン・コントロールと、強力3バンドEQでオールド・スタイルからスラッシュ・メタルまで自在。

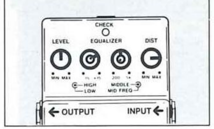
Point of Performance

重厚で超ファットなメタル・サウンド



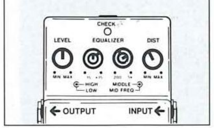
HIGHとLOWのイコライザーで、高音域と低音域を過激にブーストさせると、重厚で超ファットなメタル・サウンドになります。メタル系の曲でリードを弾くときや、リフを一発決めたいときにオススメ。

強烈スラッシュ・メタル



メタル・ゾーンならではのグシャグシャと極端に歪むドンシャリ・ディストーション。HIGHとLOWをブースト、MIDをカット。DISTは深めに設定します。スラッシュ・メタルに最適な迫力サウンドです。

70年代パワー・ロック



中域に厚みとパワー感のある70年代パワー・ロックのサウンドをつくる設定です。ロック・リフがパワフルに決まります。ミッド・レベルを上げてから、フリケンシーつまみで最適なポイントを探します。



XT-2

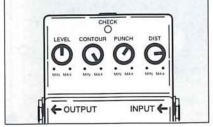
エクストーション
¥10,000(税別)

新体験の豪快で激しい歪み、エクストーション。

BOSSディストーションでは異色といえる過激にエッジの効いたクセのある歪み。中域にハリを与える「パンチ」と感覚的に音色を創りこめる「コンツァー」を搭載。ブリット・ポップのストローク・サウンドから、グランジ系の深い歪みまで劇的な音づくりが可能です。

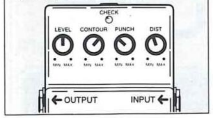
Point of Performance

グランジ系攻撃的ディストーション



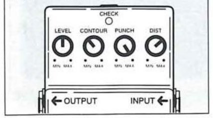
CONTOURをフルに上げると強力トップ&ボトムの攻撃的ディストーションに。PUNCHを上げて中域にハリを与えればより緊張感のあるサウンドに。グランジ、パワー・メタル系に最適。

きらびやかな
コード・ストローク・サウンド



PUNCHを絞れば中域の歪みを抑えた軽快なディストーション。さらに少しCONTOURを上げて迫力を加えれば、ブリティッシュ・ビート系に最適なきらびやかなコード弾きサウンドに。

ワウを効かせたゴリゴリの野太いディストーション



PUNCHをフルに上げれば、ミッドが強力にブーストされた、ゴリゴリの骨太なディストーションに。このときにCONTOURを絞れば、一層ピークの強調されたサウンドがえられます。



FZ-3

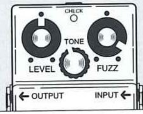
ファズ
¥10,000(税別)

あの伝説のファズ・サウンドがパワフルによみがえった。

60年代のビンテージ・ファズの音を、歪み、鳴り、各弦の混ざりなど全角度から解明。その再現に徹底的にこだわったファズ。しかも完全ディスクリート回路によりロー・ノイズ&低消費電流を実現。トーンの調節で名機の個体差による音の違いも表現可能。

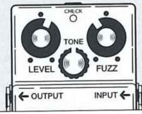
Point of Performance

シングル・コイル・ギター向き



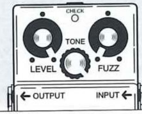
ピックアップの出力が小さめのシングル・コイル・ギターで弾く場合は、FUZZを思いきり上げて弾いてみましょう。音が耳障りになりすぎるときはTONEを少しづつ絞って調整しましょう。

ハムバッキング・ギター向き

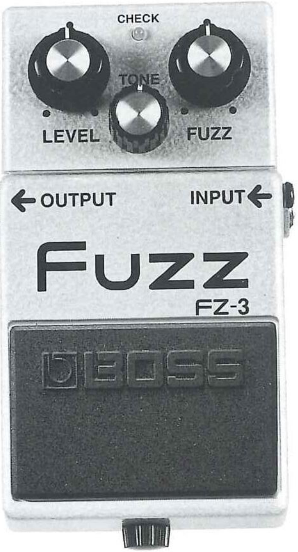


ピックアップの出力が大きいハムバッキング・ギターで弾く場合は、音がつぶれすぎないようにFUZZを絞り気味にしてセットするのがポイントです。TONEは好みに応じて調節しましょう。

ブースター



アンプで歪ませて、さらにファズでブーストすれば、60年代風の歪みがよみがえります。独特の粘りが出せますが、音質がウェットになり過ぎないように、TONEを上げてフォローします。



BOSSディストーションズ全12モデルを大解剖。君の肉声となる歪みはどれだ。

		歪みの深さ	中域の太さ	ボトムの鳴り	高域の明るさ	エッジの鋭さ	倍音のきらびやかさ	ピッキングコントロールの忠実さ	サステイン	歪みのバリエーション	トーン、EQによる音のバリエーション	機能	試して欲しいポイント
OD-3		★★	★★★★	★★★★	★★★☆	★★★	★★★★	★★★★	★★★★	★☆	★★☆	★	ストラトのハーフトーンでの高域の美しい鳴り、レスポールでのヌケの良さ
OD-2R	OFF	★	★★☆	★	★★	★☆	★	★★☆	★★	★★★☆	★☆	★★★☆	アメリカン・ハードロックでのバッキング&ソロ、ハムバッキングでガツンと
	ON	★★★	★★	★☆	★★★☆	★★★	★☆	★★☆	★★★★				
SD-1		★☆	★★★	★☆	★☆	★☆	★	★★☆	★★☆	★	★	★	スタック・アンプのブースターでの心地よいMIDの鳴り
SD-2	クランチ	★	★	★★	★★★★☆	★★	★★★	★★★★☆	★☆	★★★★☆	★☆	★★★★★	ギタープリアンプのチャンネル切り換えの感覚で、ナチュラルな歪みをチェック
	リード	★★☆	★★	★★★	★★	★★☆	★☆	★★★☆	★★★				
OS-2	OD	★	★★☆	★	★☆	★☆	★	★★☆	★☆	★★★★★	★☆	★★★★	カラー・ミックスをセンターにした状態でのとてもナチュラルに感じる歪み
	DS	★★★☆	★	★☆	★★☆	★★★☆	★★	★★	★★★☆				
BD-2		★★☆	★★	★★★	★★★★	★★★★	★★★	★★★★★	★★★☆	★★★☆	★★★	★☆	ギターのボリュームをしぼった時のクリーン系サウンド
PW-2		★★★★	★★	★★★	★★★★	★★★★☆	★★☆	★★★★☆	★★★★	★★	★★★☆	★★	フロント(センター)PU使用時のロー・ミッドのふくらみ
DS-2	I	★★★☆	★	★☆	★★★	★★★☆	★★	★★	★★★☆	★★★☆	★★	★★★☆	モードIで使った時のハリのあるコード弾き、モードIIで使った時のメロディ、ソロ・プレイのくっきり感
	II	★★★☆	★★★★	★☆	★★	★★	★☆	★☆	★★★☆				
HM-3		★★★★	★☆	★★★☆	★★☆	★★★☆	★★	★★★	★★★☆	★★	★★★★	★★	低域の重量感と強力なカラーミックス
MT-2		★★★★★	★★★☆	★★☆	★★★	★★★★	★★	★☆	★★★★	★★★☆	★★★★★	★★★	EQのきき具合のパワフルさ、ドライブを上げた時のパワー感
XT-2		★★★★☆	★☆	★★☆	★★☆	★★★★★	★★★☆	★☆	★★★☆	★★☆	★★★★☆	★★☆	コンツァーとパンチによる幅広いサウンド・バリエーション
FZ-3		★★★★★	★★★	★★★☆	★★☆	★★☆	★★	★	★★★	★	★★	★	ファズに合う曲を思いきり弾くしかありません

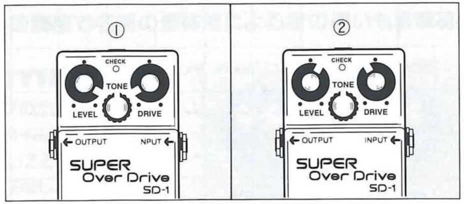
※各モデルのドライブ、トーン(EQ)などのツマミ位置はセンターです。

流行のテク「ブースト」にトライしよう。

オーバードライブをゲイン・ブースターとして使う。

アンプへの入力信号が大きければ歪みも深くなります。そこでオーバードライブを使ってゲイン/レベルを持ち上げます。図①ドライブが0に近く、レベルがフルに近い状態。図②ドライブはセンターか、センターよりやや左側の設定でレベルが上がっている状態。この2種類の設定を基本に音づくりをすれば良いでしょう。

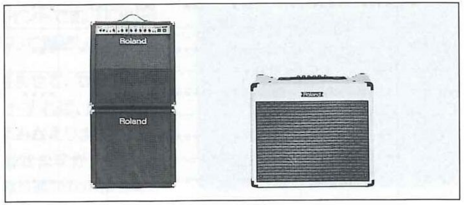
アンプ側は音ヤセしないクランチな歪みにしておき、ソロでオーバードライブをONにして深い歪みとロング・サステインをえるというのがよく使われる手です。



ブースト・エフェクトとアンプとの相性。

一般に1ボックス4スピーカーの大型スタック・アンプは、耳に強くあたる高域と箱鳴りの低域が出ます。そこで大型スタック・アンプには中域に膨らみを与え、トレブル、ベースのうるささを抑えるオーバードライブが合うでしょう。(OD-1が名機と呼ばれるのは、このコンビネーションが絶妙だったからです)

BOSSの歪み系では、SD-1、OD-2Rのターボ・オフ、OD-3がおすすめ(特にリア・ピックアップを主体に弾くギタリストなら、太い低域が自慢のOD-3を一度試してほしい)またミッド・レンジが膨らむ1スピーカーのビルト・イン・タイプのアンプには、高域、低域が素直に伸びるBD-2やSD-2のクランチが合います。



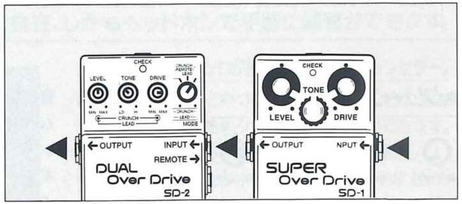
4スピーカーの
大型スタック・アンプ

1スピーカーの
ビルト・イン・タイプのアンプ

アンプの歪みと歪み系エフェクターを組み合わせて、さらに深い歪みや、オリジナリティにあふれた歪みをプロデュースする。このアンプ+ブーストのワザにトライしてみよう。

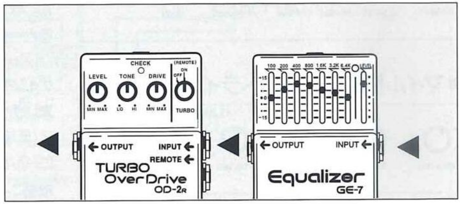
SD-2をプリ・アンプと考えて、SD-1で大ブースト。

アンプはクリーンで、2個の歪みエフェクターを使って過激に歪ませるといった場合、プリ・ブーストはSD-1、後の歪みはSD-2のクランチという設定が心地良いでしょう。SD-2のクランチ+SD-1のブーストで、中域のコリっとした倍音の変化とともに、太さやネバリがグンッと強調されたワイルドな歪みに。さらにSD-2のリードを深い歪みのバッキングなどに使えば、基本は同じタイプの歪みキャラクターで、多彩な演奏バリエーションが行えます。ただしセッティングによってはノイズが大きくなったり、ハウリングしやすくなります。ブーストのかけ過ぎにご注意ください。

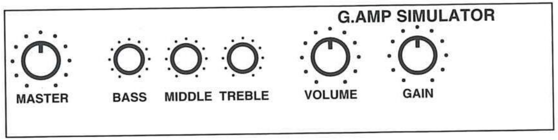


GE-7でのプリ・ブースト。

イコライザーGE-7を歪み系エフェクターの前に接続すれば、ブースターとして使用できます。例えば、ミッドレンジをゴーッとパワフルに歪ませたいときは、図のようにイコライザーの中域をグイッと持ち上げてやります。(もともとのギターのサウンド・キャラクターの中域をいっそう強調した感じです)さらに、全体的にもっと歪ませたいときには、レベル・スライダーを上げていくと、設定された周波数バランスのまま、ゲインをアップさせることができます。(イコライザーのセッティングは、好みに合わせて調整してください)

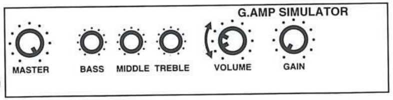


アンプの使い方をマスターしよう。



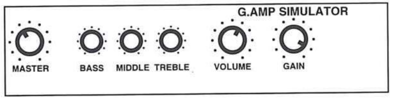
ギターとギター・アンプとエフェクターでつくる歪んだサウンド。自分の目指すサウンドをつくるために、まずサウンド・メイクの基本中の基本である、ギター・アンプの使い方をマスターしよう。

●クリーン・サウンド。



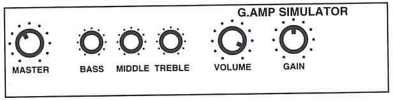
音のキャラクターを決めるのがボリュームです。1ボリューム・タイプや2ボリューム・タイプもありますが、ここではアンプだけで歪ませることを目的とした3ボリューム仕様のギター・アンプの音づくりを習得しましょう。基本的にはゲインとボリュームで歪みの深さを調節し、マスターで音の大きさを調節します。クリーンの場合は、マスターをフルにしてインプット側のボリュームでアンプの音量を決めます。

●ハード・ディストーション。



ハードに歪ませたいときは、まずマスターを少し上げてからゲインとボリュームを上げていきます。そして好みの歪みになったところでマスターで音量をコントロールします。3ボリューム・タイプの場合、ゲインを高くすると一般的にツブの粗いワイルドなサウンドになります。

●マイルドなオーバードライブ・サウンド。



ゲインをセンターぐらいに、ボリュームを上げるとマイルドで太いサウンドに。ボリュームで基本の音づくりをした後、ベース(低域)、ミドル(中域)、トレブル(高域)の各トーン・コントロールで好みの音色に調整します。このトーン・コントロール、機種によってはセンター位置が基本のものや、フル状態が基本のもの、超高域を調節するプレゼンスを備えた機種もあります。

TM-7

ギター・モニター
¥11,000(税別)

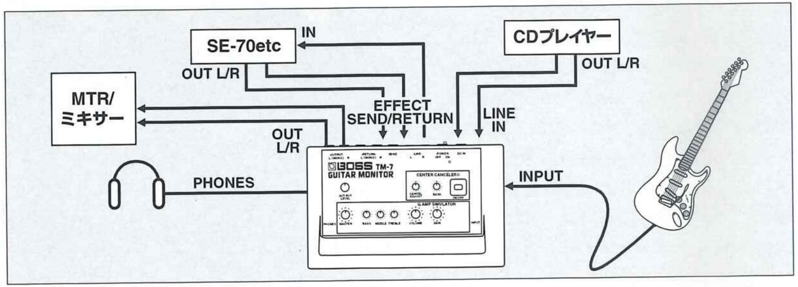
練習に、レコーディングに、プロにも話題のギター・モニター。

ギター・アンプをマスターするにはTM-7を使うのが早道です。TM-7の顔は本格的なギター・アンプそのもの。3ボリューム&3トーンのギター・アンプ・シミュレーター搭載でマイルドな歪みからハードな歪みまで自在、しかもヘッドホンで手軽に練習ができます。



ボーカルが、ギター・ソロが消えるセンター・キャンセラー。

CDプレイヤーなどをつないで、ギターとCDの音をミックスした音をモニターしながら練習ができます。さらにボーカルやギター・ソロなど中央に定位している音をカットするセンター・キャンセラーを搭載。カラオケ的な使い方はもちろん、ボーカルの裏に隠れていたバッキング・フレーズもカンタンに見つけられます。リバーブやコーラスなどのエフェクトをかけられるエフェクト・センド/ステレオ・リターンを装備。



音を響かせる

ディレイ、リバーブ

●ディレイ：入力音をデジタル録音し、指定した時間に再生させて山びこのような効果をつくります。残響効果をつくる以外でもさまざまな使い方があるエフェクターで、歪み系のつぎはディレイを手に入れることをおすすめします。
●リバーブ：複数のディレイを組み合わせてできる効果で小部屋からビッグ・ホールのような響きをつくることができます。ギターやボーカルに奥行きや広がりを与えます。

リバーブはこうして使いこなそう。

残響の長さを設定するリバーブ・タイムと残響成分を調節するリバーブ・レベルの使い方を修得するのがポイントです。クリーンな感じのリバーブを薄めにかける場合はレベルを小さく、タイムは長めに。レベルを大きく、タイムを短くすると厚みのあるファットな音になります。さらにトーン・コントローラーでブライトな感じやこもった奥行き感を表現できます。リバーブは、無数のディレイ音のかたまりだけにタイムとレベルを上げすぎるとグシャッとした実像のわからない音になります。そういう音を効果として狙う以外は、まずは控えめな設定から音をつくりましょう。



ディレイの必須テクを一挙公開。

①50ms（0.05秒）以下のショート・ディレイの設定にし、フィードバックを絞ってディレイの発音を一回にすれば、二人で同じフレーズを弾いているようなダブリング・サウンドに。②ダイレクト音とディレイ音を別々にステレオ出力すれば、レコーディングで使われるL/R別録音の効果。③さらにディレイ・タイムを短くすると独特の超ショート・ディレイの音になります。④100ms〜200msでやや多めにディレイ音を鳴らし、音量を絞るとリバーブ風の残響に。⑤300ms以上のディレイ・タイムにして曲テンポに合わせれば、曲のビートになじんだ心地よい効果に。⑥このときディレイ音を大きくすればシーケンサー風のビート効果をつくれます。⑦800ms以上のロング・ディレイでは、ディレイ・タイムを曲テンポに関連した設定にすれば、オケにとけ込んだ気持ちいいサウンドをつくることができます。

DD-5

デジタル・ディレイ
¥19,800（税別）
FS-5U フット・スイッチ¥2,300（税別）

大型スタジオ機器に匹敵する高機能&高品質、ディレイ。

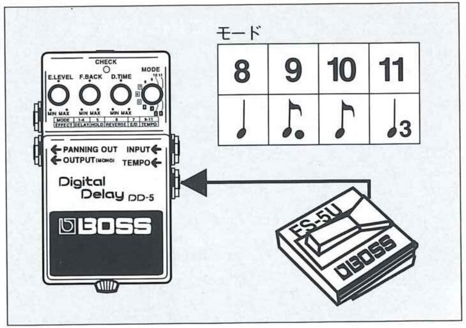
最大2秒のロング・ディレイをはじめ話題のテンポ・ディレイも搭載。さらにリバース・ディレイやパンニング・ディレイ、最大2秒のサンプリング/オート・ループ演奏が可能なホールド・モードなどを搭載。しかもAF方式A/Dコンバーターにより20ビット相当の高音質。



Point of Performance

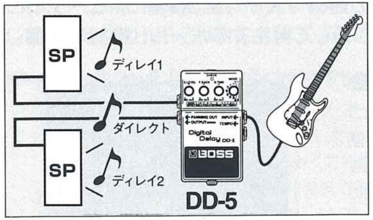
●曲テンポにフィットしたディレイ

フット・スイッチ（FS-5U）を使えばディレイの発音タイミングをリアル・タイムにコントロールできるテンポ・ディレイに。モードは8〜11。例えばモード8ではフット・スイッチを踏むタイミングでディレイ音を鳴らせます。またモード9でディレイ音をフル近くにするとシーケンス・フレーズ風のディレイがえられます。



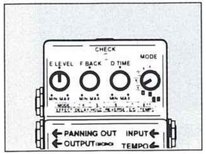
●ディレイ音のステレオ・パンニング

ディレイ音をアウトプットとパンニング・アウトの両方から出力すると、ディレイ音が左右のスピーカーから交互に飛び交うパンニング効果に。モード1〜4では1msから2,000msのディレイを設定できますが、パンニング・アウトを使うとセンター・タップから出力されるため、設定した半分のタイミングでディレイが発音されます。



●リアルタイムにフレーズ・サンプリング

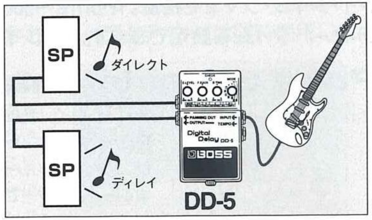
モード5のホールド機能を使用すると、演奏したフレーズをリアルタイムにデジタル録音することができます。フレーズ・サンプリングできる時間は最大2秒。サンプリングの方法もカンタンです。本体のスイッチを踏んでいるときに演奏すればそのフレーズを録音。そしてスイッチを離すと繰り返し再生されます。



（もう一度踏むと止まります。）例えば自分が弾いたカッティングやリフを再生させながらソロを弾くといった使い方も効果的です。

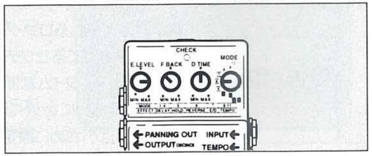
●ステレオ・ダブリング効果

モード7ではパンニング・アウトからダイレクト音。アウトプットからディレイ音が出力。例えばディレイ音が一回鳴る50ms以下のショート・ディレイにすると独特の広がりのあるステレオ・ダブリング効果がえられます。さらにディレイ音のみにイコライジングをしたり、コーラスをかけるといった凝った使い方もあります。



●逆再生ディレイ

モード6のリバース機能を使用すると、デジタル・レコーディングされたディレイ音を逆回転させて再生させることができます。テープを逆に回転させたようなディレイ・サウンドがえられます。例えばディストーションにかけて超不思議なサウンドづくりをし、イントロやソロで使うなど、アイデアしだいで多彩な使いこなしができます。



DD-3

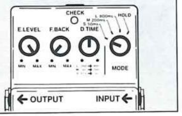
デジタル・ディレイ
¥18,500(税別)

本格機能を凝縮。ロングセラーを続ける定番ディレイ。

ディレイ・タイムの3段階モード切り換えに加えてディレイ・タイムの微調整ができるディレイ・タイム・ツマミを搭載。12.5ms〜800msまでの連続可変が可能。精密にスピーディにディレイ・タイムを設定できます。ディレイ音をくり返して再生するホールド機能を装備。

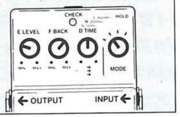
Point of Performance

ダブル・ギター風サウンド・セッティング



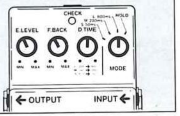
ディレイ・タイムは50ms以下に、F.BACKを左にいっぱいまで回してシングル・ディレイの設定にします。一本のギターで二人同時に同じフレーズを弾いているようなダブリング・サウンドになります。

リバーブ風のサウンド・セッティング

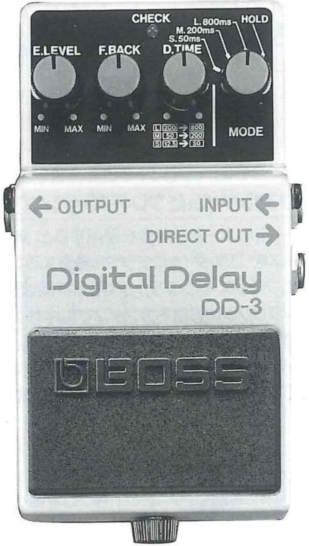


ハードロック系の、ギターのリフからはじまる曲によく使われていますが、50msから200msまでのディレイ・タイムに設定すると、自然な残響のリバーブのような音色をつくることができます。

豊かな響きのロング・ディレイ



独特の広がりのある豊かな響きがえられるロング・ディレイの効果をつくるセッティングです。ディレイ・タイムは300msか400msぐらいにセットします。またレベルは小さめに設定しましょう。



RV-3

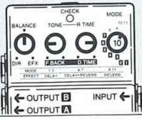
デジタル・リバーブ/ディレイ
¥19,800(税別)

大型スタジオ機器に匹敵する高機能&高品質、リバーブ。

16bitA/D/Aコンバージョン、内部演算24bitプロセシングの高品位。AF方式でギターのニュアンスも精密表現。リバーブはルーム1、2、ホール、プレートの4モードが基本。ディレイは32msecから2000msecまでをカバー。しかもリバーブとディレイは同時使用OK。

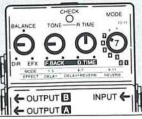
Point of Performance

ビッグ・ホール



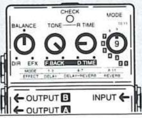
雄大なビッグ・ホールをシミュレーションしたセッティングです。柔らかくて残響音たっぷりな効果が特長です。モードは10にセット、そしてリバーブ・タイムは長めに設定しましょう。

ギター・ソロ



ディレイ音にプレート・エコーをシミュレーションしたリバーブをかけています。金属的な残響がえられ、音に厚みとつやが加わります。ギター・ソロに最適なセッティングといえるでしょう。

大理石の部屋



壁一面が堅い大理石で覆われた部屋で演奏しているような、効果がえられる設定です。リバーブ音の長さは短めに。リバーブ音の音質を調節するTONEをぐっと上げて高域を強調します。



音を揺らせる

コーラス、フランジャー、フェイザー、トレモロ

サウンドに広がりを持たせたり、浮遊感やウネリを加えることができます。
●コーラス：音に広がりを加えて、さわやかな美しいサウンドに仕上げます。BOSSが開発後、世界的なポピュラリティを獲得したエフェクターのひとつです。
●フランジャー：音にウネリを加えて変調感のある音にします。歪み系と組み合わせればあのジェット・サウンドの効果。
●フェイザー：回転スピーカーの効果をつくります。フランジャーと比べてソフトでねばりのあるウネリ感が特長です。
●トレモロ：音量を周期的に変えます。コーラスやフランジャーに比べて、シンプルでレトロな効果がえられます。

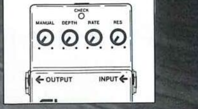
モノラルか、ステレオか、使い方で変わるコーラスの効果。

コーラスはモノラルで使うと、ゆらぎ感のあるサウンドをつくります。またステレオで使うと変調感が少ない心地よい広がりをつくることができます。

フランジャーでショート・ディレイの音をつくる。

コーラスもフランジャーも、基本的な原理や内部回路はディレイと似ています。だから例えばフランジャーのレゾナンスを0にすればコーラス・サウンドに。フランジャーのツマミをすべて0にすれば、ディレイとはひと味違うショート・ディレイになります。またディレイ・タイムはマニュアルで設定できます。

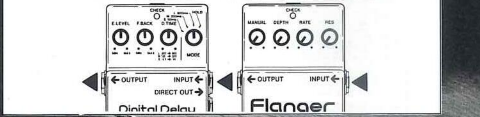
フランジャーで超ショート・ディレイのサウンドをつくる



フランジャーとディレイでショート・ディレイ+ロング・ディレイの音に。

独特の残響感が気持ち良いショート・ディレイ+ロング・ディレイの音は、フランジャーでつくったショート・ディレイとロング・ディレイを組み合わせてつくれます。

フランジャーとデジタル・ディレイを使って、超ショート・ディレイ(ダブリング)+ロング・ディレイのサウンドをつくる



CE-5

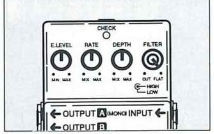
コーラス・アンサンブル
￥13,000(税別)

コーラスの集大成。あらゆるコーラス・バリエーションを表現。

2バンド・フィルターでシャープでキレの良いコーラスから、名器CE-1ゆずりのマイルドなコーラスまで表現します。あらゆるコーラス・バリエーションが可能なBOSSコーラスの総集的な一台です。しかもより奥行きのあるコーラス表現が可能な空間合成方式も可能。

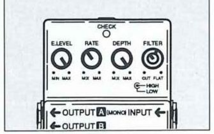
Point of Performance

コンテンポラリーなコーラス・サウンド



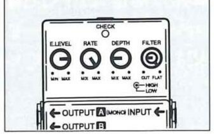
効果のかかる周波数帯域を設定するHIGH&LOWフィルターの使い方で、あらゆるコーラス効果をつくれるCE-5ですが、HIGHとLOWをフラットにすれば、f特の良い現代的なコーラスになります。

オールド・コーラス・サウンド



コーラス・エフェクトの名器、あのCE-1の温もりのあるさわやかなコーラス・サウンドが甦ります。HIGH&LOWフィルターで、高域側と低域側の周波数特性をワザと落としてやるのがポイントです。

音ユレのないすっきりコーラス



HIGHフィルターで高域をフラットにして、LOWフィルターで低域をカットすれば、低域をゆらさずに高域のみにコーラス効果がかかります。音ユレのないすっきりとしたコーラス効果がえられます。



CH-1

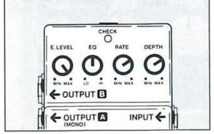
スーパー・コーラス
￥12,000(税別)

音ヌケが良くスッキリ、シャープな効果がウリのコーラス。

高域までヌケの良いシャープな効果がウリのコンテンポラリーなコーラス。マイルドな効果からギターのカッティング・プレイに最適なシャープな効果まで多彩につくれるイコライザーを備えました。しかもより自然で立体感のある効果がえられる空間合成方式を採用。

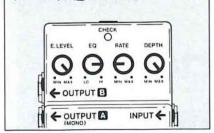
Point of Performance

さわやかな一般的なコーラス効果



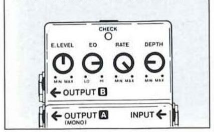
一般的にコーラス効果と呼ばれている、美しいさわやかな効果が得られます。また、イコライザーを左にまわしハイをカットすると、アナログ・コーラスならではの、マイルドなコーラス・サウンドになります。

アルペジオに適したセッティング



アルペジオに美しい響きを与える設定です。DEPTHを右にまわしてコーラスを深くかけます。イコライザー・ツマミを右側にまわしてハイをグッと効かせると、さらにきらびやかな感じが得られます。

ビブラートをかけたソロ向きのサウンド



ギターで、ソロを弾くときにオススメの設定です。RATEツマミを右いっぱいにまわすと、軽いビブラート的な効果が得られます。プレイする曲のテンポに、コーラスのうねりを合わせるとよいでしょう。



BF-2

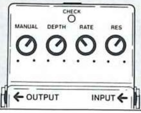
フランジャー
￥14,500（税別）

うねりの痛烈なジェット・サウンドからコーラス効果まで。

4コントロール方式の採用で激しくアクの強いジェット・サウンドから、ショート・ディレイやコーラス、そしてビブラート的な効果まで多彩なサウンドを演出できます。またディストーション系エフェクターと組み合わせることによりさらに過激な音づくりができます。

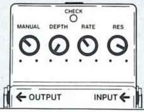
Point of Performance

ジェット・フランジングのセッティング



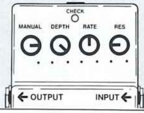
このときディストーションと組み合わせると、ジェット・サウンドと呼ばれていた強烈なウネリのあるサウンドをつくることができます。メタル系の曲に使えば、よりスピード感のあるサウンドを演出できます。

メタリック・フランジングのセッティング



ジェット・フランジングの設定から、さらにRESを上げると「コン、コン」とメタリックなフランジングが得られます。このときDEPTHを左側にいっぱいにまわして、0にしぼり込むのがポイントです。

ウネリのあるコーラス効果



フランジャーは、設定によってはコーラスのような効果も得ることができる便利なエフェクターですが、例えば図のようにセッティングすると、少しウネリのあるコーラス効果を得ることができます。



PH-2

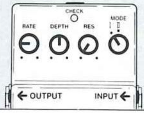
スーパー・フェイザー
￥14,000（税別）

プロフェッショナルなフェイズ・サウンドを多彩に表現。

回転スピーカーのような効果がえられるエフェクター。最大12段のフェイズ・シフト回路により、超スムースな回転効果を演出。ウエストコースト・ロックなどに最適なさわやかな効果のモードⅠと、ファンクなギター・サウンドに最適な深い効果のモードⅡを選べます。

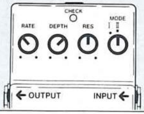
Point of Performance

コード・ワークの隠し味に最適のセッティング



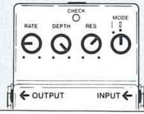
浅いフェイズ効果を、コード・ワークの隠し味に使う設定です。またPH-2は、歪み系エフェクターと組み合わせると、フランジャーとは一味違うジェット・サウンドが得られます。一度試してみましょう。

レゲエ・サウンドに最適のフェイズ・サウンド



レゲエなどのカッティングにぴったりのセッティングです。モードは、鋭いフィルター特性を持ったフェイズが得られる、モードⅡを選びます。このセッティングで、𝄾♪ 𝄾♪ 𝄾♪ と弾いてみましょう。

フュージョンのバッキング・サウンド



DEPTHを右側にグイッとまわして、深いフェイズ効果をかけます。モードはⅡセレクト。このセッティングで、ミュートを加えて弾けば、フュージョンのバッキングに合うサウンドが得られます。



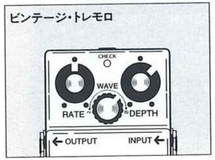
TR-2
トレモロ
¥10,000(税別)

ビンテージ・トレモロから過激な機関銃奏法まで自由自在。

ビンテージ・アンプ特有のレトロなトレモロを忠実再現。音量変化のなめらかなトレモロ・サウンドから"バッバッバッバ"と音量が変化し、機関銃のような効果のスイッチング奏法まで、多彩なトレモロ効果がえられるWAVEコントローラーを装備しています。

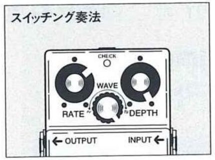
Point of Performance

ビンテージ・トレモロ



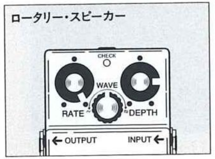
独特の曖昧な音量変化のカーブがえられる、60年、70年代のビンテージ・アンプの内蔵トレモロの効果。レトロ感あふれるギター・サウンドを演出可能。好みに応じてDEPTHとRATEは調節しましょう。

スイッチング奏法



音量を極端に途切れさせる矩形波の設定にして、ディストーションと組み合わせると、バッバッバッと機関銃のようなスイッチング効果に。音の途切れでビートをつくるのがポイントです。

ロータリー・スピーカー



ロータリー・シミュレーターや他のモジュレーション系エフェクターの効果とはひと味違った回転スピーカー・サウンドがえられます。RATEは右方向に回しスピードを早めに設定しましょう。



音色を変える

イコライザー、エンハンサー、ワウ、アコースティック・シミュレーター



より個性的な音づくりができるイコライザー。エモーショナルにフレーズを盛り上げるワウ。きらびやかな音ヌケの良い音にするエンハンサーなどがあります。

●イコライザー：高域から低域までを周波数ごとにブースト/カットができます。ブースト/カットするポイントを目で確認できるグラフィック・イコライザーと、ブースト/カットしたい帯域を好みで設定できるパラメトリック・イコライザーがあります。

●エンハンサー：位相処理をした倍音成分を加えることで、エッジのきわ立ったヌケの良い音にします。

●フット・ワウ：ピークの急峻なフィルターの中心周波数をペダルでコントロールします。その名前の通り"ワウワウ"と聞こえる効果がえられます。

●オート・ワウ：設定した周期やピッキングの強弱に合わせてフット・ワウの効果を自動的につくります。

●アコースティック・シミュレーター：エレキ・ギターの音をアコースティック・ギターの音に変えます。

GE-7

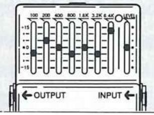
グラフィック・イコライザー
￥12,600(税別)

積極的な音づくりからサウンド全体の補正まで幅広く活躍。

100Hzから6.4kHz間をブースト/カットする7バンド・イコライザー。周波数バランスをダイレクトに確認できて使いやすいグラフィック・タイプ。歪み系と組み合わせればハリのあるディストーションをつくったり、周波数帯別に歪み具合を調節するなど多彩に使えます。

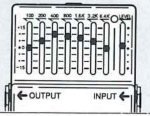
Point of Performance

シャープなリズム・カッティング



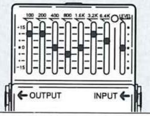
イコライザーは自分のイメージした音に近づけるために、音を調節するのが基本的な使い方ですが、シャープなリズム・カッティングを演出するときは、800Hzの中域をカット。1.6kHzをブーストします。

ディストーションと組んで、ギター・ソロを決める



ギター・ソロをビシッと決めるときに効果的なセッティングです。ディストーションやオーバードライブの後に接続して、中音域をブーストさせます。このとき、LEVELを少し上げてやるのがポイント。

ディストーションと組んでメタル・サウンドを演出する



ディストーションの後にセッティングして、図のように800Hzの中域をカットし、さらに低域と高域をブーストすれば、重低音の効いた、ギラギラした高域のメタル・サウンドをつくることができます。



EH-2

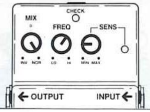
エンハンサー
￥10,000(税別)

音ヌケを良くしてパワフルなサウンドに一新します。

アンサンブルの中にうずもれがちなギターの音をきわ立たせ音ヌケを良くします。しかもカッティングやアルペジオの時、ラインで弾いているようなつぶ立ちのはっきりした音づくりも可能で、特にストラトのハーフトーンで弾くカッティングの気持ちよさは絶妙です。

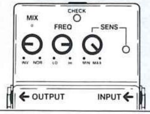
Point of Performance

歯切れの良いカッティング・サウンドをつくる設定



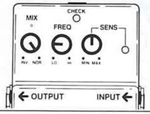
サウンドのエッジを立てて、歯切れの良いカッティング・サウンドをつくる設定です。フリケンシーで高域を強調させ、エンハンスの強弱を決めるセンスを左にまわして、軽いエンハンス効果をかけます。

ギターの音全体にエンハンス効果をかける



複数のエフェクターを使ったときや、空間系のエフェクターを多用したときの、音の抜けを良くする設定です。サウンド全体にエンハンスがかかり、輪郭のハッキリした、音抜けの良いサウンドになります。

ハリのあるベース・サウンドをつくる



エンハンサーは、ベースに使っても効果的です。例えば図のようなセッティングで、ベースのチョッパー奏法にエンハンスをかければハリのあるパワフルなチョッパー・サウンドを演出することができます。



FW-3

フット・ワウ
￥13,000（税別）
FS-5U フット・スイッチ ￥2,300（税別）

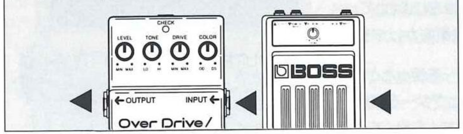
従来のワウを超えた幅広い効果がえられるフット・ワウ。

ピーク・コントロールでソフトなフィルター効果からキレの良いワウまで多彩に表現が可能。ペダル位置に関係なくワウのON/OFFが可能なリモート端子も装備。リズム・ギターの一番おいしいストロークを徹底、特に70's のファンキーなロックに絶妙のショート・ストロークを採用。

Point of Performance

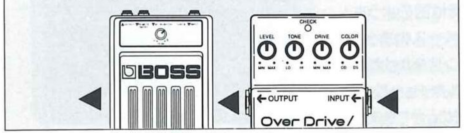
これはワウの一般的な使い方。ディストーションの前につなぎフレーズに合わせてワウワウッとペダルを動かしフレーズに表情をつける方法。また中域を持ち上げた固定フィルターとしての使い方も効果的。

ディストーションの前につなぐ場合



これはディストーション・サウンド全体にワウ効果をかける使い方。より強烈なワウ・サウンドがえられる。このときピーク・コントロールを右に回してピーク・レベルを上げてやると、さらに効果は過激に。

ディストーションの後でワウをかける場合





AW-2

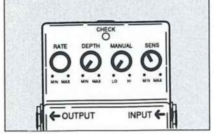
オート・ワウ
￥12,000（税別）

ワウ効果のすべてが手に入るワウ・エフェクトの決定打。

従来のピッキング・ワウからモジュレーション・ワウはもちろん、さらにピッキング・ワウとモジュレーション・ワウを同時にかけたダブル効果の迫力ワウまで、この一台であらゆるワウ効果を演出できます。さらにマニュアル・コントロールでペダル途中止めサウンドも表現。

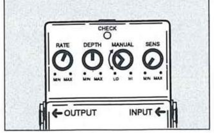
Point of Performance

ピッキング・ワウとして使う場合



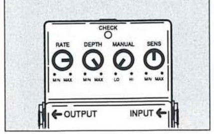
ピッキングの強弱に応じてワウのかかり具合が変化するピッキング・ワウ効果をつくりたいときはこの設定で。弾くギターと奏法に合わせて、センスつまみを最適な位置にコントロールするのがコツです。

マニュアル＋モジュレーション・ワウ

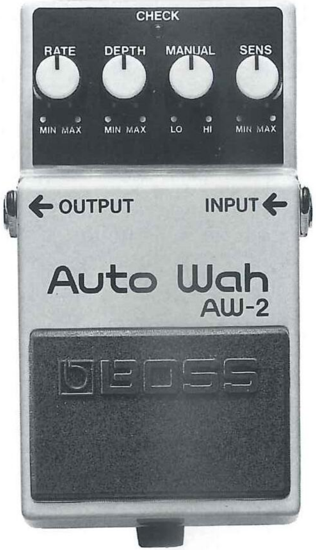


マニュアルつまみでモジュレーション・ワウをさらにひと味違うワウに仕上げる設定です。低い周波数帯域でモジュレーション・ワウがかかるように、マニュアルつまみでワウのかかる周波数帯を設定します。

センス＋モジュレーション・ワウ



ピッキング・ワウとモジュレーション・ワウが同時にかかる、超個性派ワウともいうべき個性的なサウンドがえられます。入力音の減衰時にモジュレーション・ワウがかかるようにセンスつまみを設定します。



AC-2

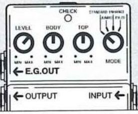
アコースティック・シミュレーター
¥13,000(税別)

エレキ・ギターが突然、アコースティック・ギターの音に。

エレキ・ギターの音を、瞬時に美しいアコースティック・ギターの音にします。4種類のアコギのキャラクターを選択可能。胴鳴りや倍音を設定してギターの音を作り込めるBODYとTOPを装備。さらにエレキとアコギの出力をペダル操作で切り換え可能。

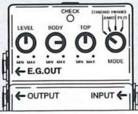
Point of Performance

シングル・コイル・ピックアップをフロントで使用した場合



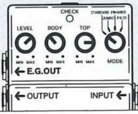
シングル・コイル・ピックアップのギターをフロントで使うと、AC-2の効果をもっとも発揮させられます。MODEで好みの音色を選び、BODYとTOPで微調整しましょう。

シングル・コイル・ピックアップをリアで使用した場合



ストラトキャスターなど、3シングル・コイル・ピックアップのギターを、リアで弾くと、フロントやセンターに比べて極端に低域が少なくなるので、BODYを上げてフォローしましょう。

ハムバッキング・ピックアップをリアで使用した場合



シングル・コイル・ピックアックのギターに比べて、高域がまろやかなハムバッキング・ピックアップのギターでは、TOPを上げ目に設定しBODYを絞ったところでレベルを合わせましょう。



レベルを変える

コンプレッサー、リミッター

大きな音は小さくし、小さな音は大きくして音のレベルをそろえることにより音のつぶ立ちをそろえるエフェクターです。
●コンプレッサー:低レベルからなだらかに音全体を圧縮することにより、大入力を抑えて小入力は持ち上げて、音を歪ませずに音量を一定に保つ、サステイン効果をつくります。
●リミッター:設定したレベルを超えないように入力音を圧縮します。ピーク入力だけを急激に圧縮するため、楽器の音質はそのままで必要なときに効果をかけることができます。

コンプレッサーとリミッターはここが違う。

コンプレッサーは音全体を圧縮し、リミッターはピーク入力だけを圧縮します。実際の使い方として、コンプレッサーは独特の圧縮感のあるコンプ・サウンドをつくる。歪み系と組んで伸びのあるオーバードライブをつくるといった積極的な音づくりに使われます。対してカッティング時のつぶ立ちをそろえたり、エッジの立ち過ぎたディストーションをマイルドにするといった補正的な使われ方が多いのがリミッターです。





CS-3

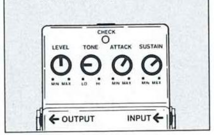
コンプレッション・サステイナー
¥10,000(税別)

超ロー・ノイズ&クリアーなコンプレッション・サステイナー。

過大入力を圧縮し、小入力は増幅するため音を歪ませずにサステイン効果がえられるエフェクター。メローなサウンドづくりから、アタック感の独特なあの人気のコンプ・サウンドまで自在。徹底したロー・ノイズ設計に加えて音のこもりを解消するトーン・コントローラーも装備。

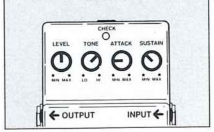
Point of Performance

メローなコンプ・サウンド



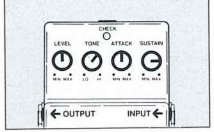
スローな曲で、メロディを弾くときなどに最適な、メローなコンプ・サウンドです。TONEでハイをカットすれば、さらにソフトな音色になります。またコーラスも同時に使えば一層効果的でしょう。

コード・ワークに最適なセッティング



コード・ワークには図のようなセッティングで。CS-3は、サステインの可変範囲が広いため、サステインのコントロール次第で、入力を抑える働きもでき、リミッターとしても使用することができます。

コーラスとディレイを組み合わせる設定



図のような設定で、サウンドにサステイン効果を加えた後に、コーラスとディレイをかけます。そして、白玉系のコードを弾くと、インパクトのある、ブ厚いサウンドをつくることができます。



音程を変える

オクターブ、ピッチ・シフター
ハーモニスト

原音のピッチ(音程)を変化させて原音と同時に出力することにより、ハモった音をつくることができます。
●オクターブ:原音と原音の1オクターブ下と2オクターブ下の音を同時に出力でき、ギターとベースが同じフレーズを弾いているような重厚なオクターブ奏法が表現可能。
●ピッチ・シフター:音のピッチを自由にシフトできます。オクターブ奏法からツイン・ギター風のサウンドや、ディチューン・コーラスなど多彩な効果がえられます。
●ハーモニスト:設定したキーにもとづいて美しいハーモニーを加えるインテリジェントなピッチ・シフター。



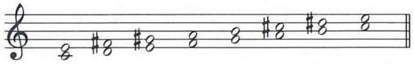
使い方で選びたいノーマル・ピッチ・シフターとインテリジェント・ピッチ・シフター。

ノーマル・ピッチ・シフターは、原音に対してピッチをシフトした音が一定の音程差を保ちながら、原音と平行に動きます。そしてインテリジェント・ピッチ・シフターは、曲のキーと弾いた音程をもとにシフト量を変化させ音楽的に心地よいハモリをつくります。例えば図のように3度のハモリなら弾いた音程により長3度、短3度を自動で使い分けます。実際の使い方ではノーマル・ピッチ・シフターは①ロックなリフで効果的な+5度/−4度のハモリを加える②+5度と1オクターブ上を加えて*シンセ風サウンドに③エクスプレッション・ペダルでピッチを変化させるワミー効果などがあります。対してインテリジェント・ピッチ・シフターは①インテリジェントならではのツイン・ギター風の美しいハーモニーをはじめ②単音弾きによるコード・プレイで超高速のパッセージ演奏や③荘厳で華麗なギター・オーケストレーションなど。それぞれ実に多彩な使い方ができるので、用途に合わせて使い分けてください。

■ インテリジェント・ピッチ・シフターによる自然なハーモニー

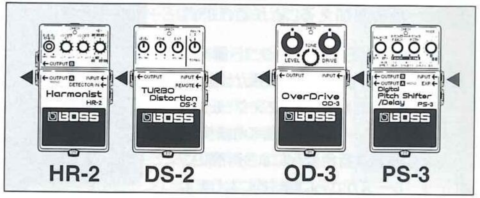


■ ノーマル・ピッチ・シフターによる音程の動き



ピッチ系エフェクトと、歪みのコンビネーション。

コーラス系や、ピッチ・シフターのように、原音に複数の音を加えて効果をつくるエフェクターは、歪みの前か後か、接続する位置によりかなりサウンドのニュアンスが変わります。例えば、ピッチ・シフターで原音+5度ハモリの音をセット。まず歪んだ後に接続すると、2人のギタリストが単音でハモっている状態となり、濁りの無いきれいな音になります。インテリジェント・ピッチ・シフターでも、ツイン・ギターや多重ギター・サウンドはこの接続でOK。逆に、歪みの前に接続すると、1人のギタリストが2音をハーモニーで鳴らしているような演奏になります。実際の使い方ではインテリジェント・ピッチ・シフターを歪みの前にセット、3度ハモリで、軽くオーバードライブを効かせ、やや速めのパッセージで弾くと、絶妙なハーモニー・ピッキングに。同様に、ピッチ・シフターのデチューン効果を歪みの前にかければ、12弦ギターを歪ませたような独特の濁りやウネリをつくり出せます。



PS-3

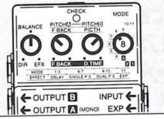
デジタル・ピッチ・シフター/ディレイ
¥19,800(税別)

2ボイス独立、リバースやペダルによる音程制御など多彩。

24bit演算DSPを採用。A/D変換はAF方式でギターのニュアンスを精密に表現。ピッチ・シフトは2ボイス独立。ピッチ変化幅は±2オクターブ。リバース再生もOK。モードはピッチ・シフト8モード、ディレイ3モード。外部ペダルの追加でペダル・ピッチ・シフターに変貌。

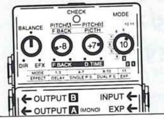
Point of Performance

デチューン・コーラス



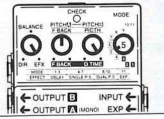
デチューンによるダブリング効果で、変調感のほとんどない自然なコーラス・サウンドをつくることができる設定です。バッキングやソロできめ細かくクセのないひろがりがえられます。

メジャーコード・サウンド



原音に対して3度、5度の音を使ってメジャーコード・サウンドをつくるセッティングです。3度の音を1オクターブ下げることによって、音にひろがりと厚みを加えることができます。

リング・モジュレーター



モード5でピッチ・シフト量を大きくするとトレモロ感が出ます。それを利用してリング・モジュレーター風の音をつくれます。金属的な音色変化により得意のフレーズがさらに個性的になります。



HR-2

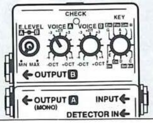
ハーモニスト
¥19,800(税別)

世界初! コンパクトのインテリジェント・ピッチシフター。

入力ピッチを検出。設定したキーに合わせてピッチをシフトさせることで美しいハーモニーをつくります。CからBまで半音ごとに12種類のキーで±3度〜±6度の設定ができ、しかも2ボイス独立仕様。またオクターブ効果やデチューン・サウンドもつくることができます。

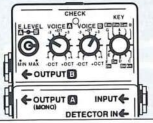
Point of Performance

ツイン・リード



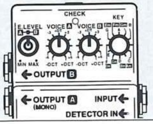
二人のギタリストが同じフレーズをプレイしているような、美しいツイン・リード・サウンドがえられるセッティングです。原音にボイスAのみのピッチ・シフト音を、−3度の設定で加えます。

ハーモニー・パターン



原音に2声のピッチ・シフト音を重ねるセッティング。例えばゴージャスなギター・オーケストレーションも美しく決まります。ボイス・スイッチはAを−4度、Bを+3度の設定にします。

ディチューン・サウンド



ボイス・スイッチをA、Bともにディチューンに設定すると、原音と原音からほんの少しピッチをずらした音が重なり、独特の響きのあるコーラス効果がえられるディチューン・サウンドになります。



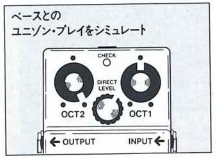
OC-2 オクターブ

¥13,000(税別)

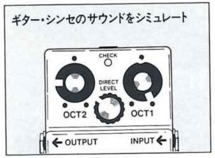
一本のギターで圧倒的な量感をつくる3オクターブ・ユニゾン。

原音、原音から1オクターブ下、原音から2オクターブ下の3つの独立したサウンドがえられます。例えば1本のギターで弾いているとは思えないオクターブ奏法や、重厚な3オクターブ・ユニゾンが可能です。音程のフラツキの少なさとクリアーで自然なサウンドが特徴です。

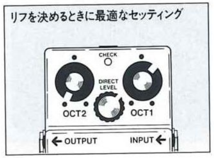
Point of Performance



2オクターブ下の音量を上げて、ベースとのユニゾン・プレイをシミュレートした設定です。ディストーション系エフェクターを組み合わせれば、さらに重厚で迫力のあるサウンドをつくることができます。



ギター・シンセのようなサウンドが得られる設定です。オクターブは、正確なピッキングをしないと誤動作につながるので、安定した動作を得るために、OC-2の前にコンプレッサーを入れても良いでしょう。



低い音域で、迫力のあるリフを弾くときには最適なセッティングです。1オクターブ下の音だけを音量を上げて、ディストーションやオーバードライブと組み合わせて、サウンドに重厚さを加えます。



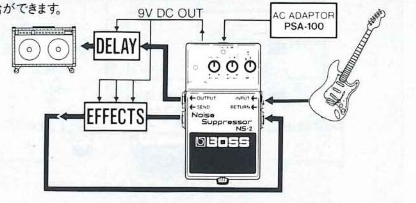


NS-2 ノイズ・サプレッサー

¥11,000(税別)

ノイズやハムをシャット・アウトするエフェクター。従来のノイズ・カットでは、ノイズは除去できても原音のアタックまで消えたり、エンベロープが不自然になるなどの弊害がどうしても残りました。NS-2はギターの音とノイズ成分を分離して検知するBOSS独自の方法を採用。原音には一切影響を与えずにノイズだけを一掃できます。

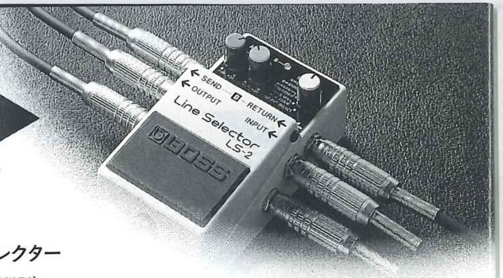
※ノイズを発生しやすいエフェクターはセンド/リターン端子に接続します。ただしディレイは残響の仕方が不自然になる場合があるので、エフェクト・ループには入れないでください。またNS-2は、ACアダプターを使用すれば他のエフェクターへの電源供給ができます。





※電源用の接続コードは、ローランドPCS-20A(8PINパラレル)¥1,000を用意。





LS-2

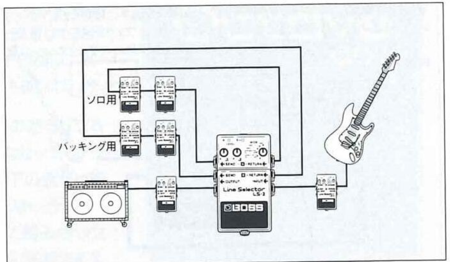
ライン・セレクター
￥12,000(税別)



ソロとバッキングのループ切り換えやアンプの切り換えを集中コントロールする6種類のモードを備えたライン・セレクター。A/B各ループの出力レベルを設定可能。ソロとバッキングで音量を変えたいときなどに便利です。他のエフェクターへの電源供給も可能。

A↔Bモード

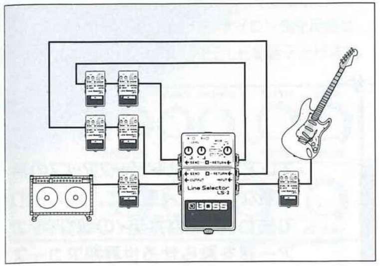
バッキング用のエフェクターはBモードのループにセッティングします。Aモードではソロやリフ用の音づくりをしておき、ここで決めるぞっという時に切り換えます。



※電源用の接続コードは、PCS-20A(8PINパラレル)￥1,000を用意。

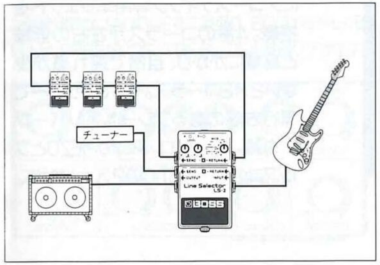
A+B MIX ⇄ BYPASS モード

AループとBループの音をミックスできる設定です。直列接続ではえられない斬新なサウンドをつくります。



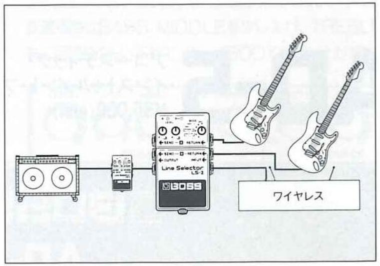
A↔Bモード

エフェクト・ループとチューナーの切り換えができます。例えばステージで演奏中でも、Bモードに切り換えれば音を出さなくてもチューニングをすることができます。



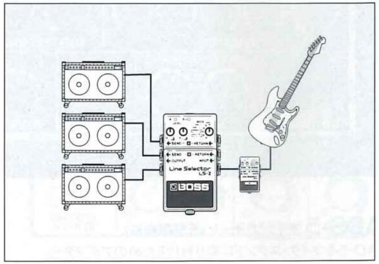
A→B ⇄ BYPASS モード

3系統のインプット・セレクターとして使用可能。ワイヤレスとワイヤードの切り換えやギターの持ち変えに便利。



OUTPUT SELECT モード

例えばチューブ・アンプ、トランジスタ・アンプ、大型スタック・アンプを切り換えるなど、2、3種類の出力を使い分けることができるセッティングです。



アコースティック楽器の美しい響きが甦る。



AD-5

アコースティック・インストゥルメント・プロセッサー
¥35,000(税別)

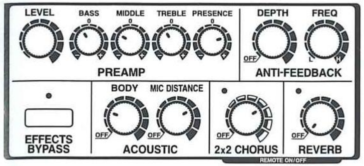


エレアコのピエゾ・ピックアップの無機質な音を美しく豊かに。ライン録りで失われがちなボディの鳴りや、エアー感を甦らせる世界初アコースティック機能を搭載。ギター胴内の反響や特性をつくるBODYとマイキングの距離感や音色変化を表現するMIC DISTANCEにより、豊かなアコースティック・サウンドが自在。さらにアコースティック専用エフェクトを搭載。4基のコーラスが左右の低域と高域にかかり、自然で揺れ感が少ない2×2コーラス。そしてクリアーで奥行き感のあるプレート系リバーブを内蔵。入力はエレアコのPIEZOとフルアコのMAGNETICの2入力に対応。

ADS-5 クランプ・セット ¥5,500(税別)
AD-5をマイク・スタンドに取り付けるためのアダプター。

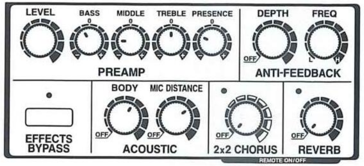
フュージョン

高域の伸びと深めのコーラスが特長。マイクの距離感がとてもさわやかなフュージョン向けのセッティングです。スチール弦フラット・バック使用時は、BASS、TREBLE、PRESENCEを図より少し絞りぎみにし、BODYをほんの少し上げます。ナイロン弦使用時は、MIDDLEを少し下げて、TREBLEを若干上げます。



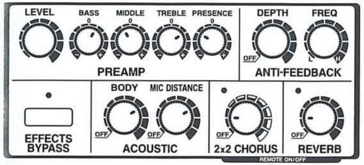
ボサノバ

ボディ感を活かしつつ、残響を抑えた、音の粒だちはハッキリという設定です。スチール弦フラット・バック使用時は、BASS、MIDDLE、TREBLE、PRESENCEを図より一目盛り絞り、BODYを一目盛り上げます。ナイロン弦使用時はBASS、MIDDLEを少し上げ、TREBLEを二目盛りくらい下げて、さらにBODYを少し上げます。



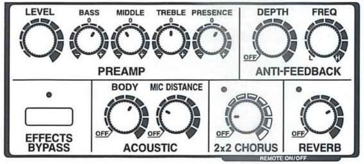
ブルース

深めのボディと距離感が古くささを醸し出すセッティング。スライド・ギターにも良く合います。スチール弦フラット・バック使用時は、PRESENCEを図より少し絞り、BASS、TREBLE、BODYを少し上げましょう。ナイロン弦使用時は、MIDDLEを二目盛り、BODYを少しくらい上げ、PRESENCE、TREBLEを半目盛り下げます。



70年代フォーク・サウンド

よく伸びた高域と豊かな低音。スリーフィンガーに最適の深いリバーブの設定です。スチール弦フラット・バック使用時は、PRESENCEを図より絞り、MIDDLE、BODYを一目盛り、TREBLEを少し上げます。ナイロン弦使用時は、MIDDLE、TREBLEを一目盛り、BODYを少し上げ、PRESENCEを二目盛り下げます。



※図はスチール弦ラウンドバック・タイプのギターでの使用例です。

BASS エフェクター

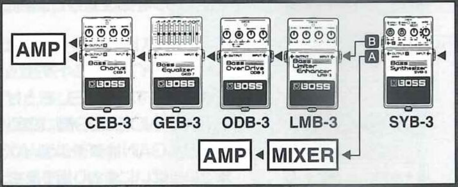
さらにベース専用に完全チューン。



プロの間でもアグレッシブな音づくりのために、エフェクトを使うのはもはや常識。そんなパワフル・ベーシスト全盛の時代に応えたラインナップです。多弦ベースでも音ヤセのない広帯域設計をはじめ、全身をベース用に完全チューン! 例えばGEB-7。グライコは通常、周波数帯を均等に割り当てますが、GEB-7はベースの音づくりにもっとも効く帯域を綿密に調べ、選択。ベース・サウンドのキャラクターを握る中音域を、思い通りに操作できます。さらにロー・フィルターの搭載で、ベース音の高域のみにコーラスをかけることもでき、ベース・サウンドのパワー感を損なわずにカラフルなコーラス表現ができるCEB-3など。シリーズの全モデルがベーシストだけの限定仕様です。

ベース・エフェクターも組み合わせれば効果満点。

5種類のベース用エフェクターを組み合わせるときは図のような接続順が基本。コーラスのCEB-3はオーバードライブODB-3より後にセットします。GEB-7はトータルな音色補正ならODB-3の後に、歪みの特性を変えるときはODB-3の前にセット。歪ませたい帯域を自在に設定でき、より独創的なサウンドを創り出せます。SYB-3はステレオで使用し、エフェクト音とダイレクト音を使い分けましょう。



ODB-3

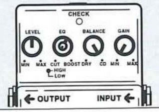
ベース・オーバードライブ
￥11,000(税別)

あのOD直系の歪みをベース専用にフル・チューン。

ベーシストの定番的オーバードライブ。ベース用として音やせがなく芯の太さはそのままにしっかりと歪むようにチューン。さらに生音と歪んだ音を連続可変でミックス可能。リズムやビート感を残しながらハードに歪ませられます。ハイ、ローEQで多彩な歪みを表現。

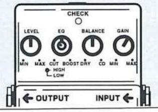
Point of Performance

ナチュラル・オーバードライブ



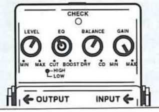
非常に幅広いGAINコントロールができるのがODB-3の特徴ですが、ここではGAINを絞ってナチュラルなオーバードライブをつくります。ハイEQで高域をカット。BALANCEはOD側にまわします。

ピッキング・リフ



オーバードライブとドライ音をミックスできるBALANCEツマミはセンターにします。GAINを上げて歪みを強めにかければ、重厚でありながらビート感のあるピッキング・リフを弾くことができます。

ヘビードライブ



過激にディストーションをかけたヘビードライブ・サウンドのセッティングです。LEVELを上げて、BALANCEはOD側に設定。もちろんGAINはグイッとMAXまでいっぱいにまわし切ります。



CEB-3

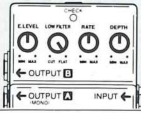
ベース・コーラス
￥13,000(税別)

ロー・フィルターでより自在なコーラス表現が可能に。

コーラスのかかる帯域を設定できるロー・フィルターを搭載。倍音のみにコーラスをかけたライトな効果から全帯域にコーラスをかけたヘビーな効果まで自在に演出できます。さらによりナチュラルで奥行きのあるコーラス効果がえられる空間合成方式を採用しています。

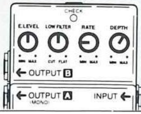
Point of Performance

モダン・コーラス



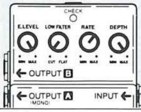
好みのコーラス効果をえるためにはなんといってもロー・フィルターの使い方がポイントです。ロー・フィルターを右にまわし切れば、重低域までフルにコーラス効果のかかったサウンドがえられます。

ライト・コーラス



ライトなコーラス・サウンドがえられるセッティングです。ロー・フィルターはセンターに設定。DEPTHを少し上げて、コーラス効果のスピードを調整するRATEを絞り気味にします。

ディープ・コーラス



ディープ・コーラスがえられるセッティングです。RATEをやや右にまわし、DEPTHとE.LEVELを右にまわし切ります。ロー・フィルターでエフェクト音の低域をカットしてビヨビヨ感をとります。



GEB-7

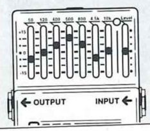
ベース・イコライザー
￥12,600（税別）

ベースにもっとも効く帯域のバンド構成を徹底追求。

周波数はベースの音づくりにもっとも効く帯域を選択。しかも各バンドのQ（帯域幅）も低域はゆるやかに、音のキャラクターの決め手となる中域は急峻に設定。さらに最高域の10kHzはシェルビング・タイプを採用しました。繊細かつ大胆な音づくりが思いのままです。

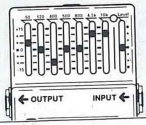
Point of Performance

スタンダード・ロック



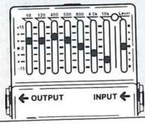
スタンダードなロックにはこのセッティングで。音のキャラクターを決める中域は500Hzをグンと上げます。400Hzと800Hzもややブーストします。低域の50Hzと4.5kHzの高域はカット気味で。

チョッパー・プレイ



パワフルなチョッパー・プレイに最適な、パンチ力のあるサウンドをつくるセッティングです。400Hzの中域はカットしながら、4.5kHzと10kHzの高域をグイッとブーストするのがポイントです。

ベース・アンプ・シミュレーション



左図のように高音域をカットすると、ベース・アンプのシミュレーション・サウンドがえられます。ラインでもベース・アンプのサウンド特性を再現することができます。



LMB-3

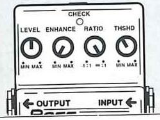
ベース・リミッター・エンハンサー
￥11,000（税別）

レシオつまみを搭載してよりベース仕様を徹底。

スレッショルドと新たに加えたレシオの2コントローラーにより、緻密なリミッティング効果がえられます。さらにエンハンサーも効果のかかり方や帯域をよりベース用にチューン。明るいキャラクターで効きの良さは抜群。音ヌケの良さとシャープな効果が特徴です。

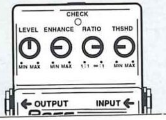
Point of Performance

リミッター



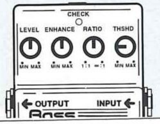
リミッターとして使うときはこの設定で。エンハンスは0にして、RATIOを∞：1までいっぱいにまわし切れば、ピッキングのレベルのばらつきを抑えるパーフェクトなリミッティングが可能です。

フィンガー・ピッキング



フィンガー・ピッキングのレベル・コントロールに最適なのがこの設定。RATIOを右にまわして圧縮率を高めます。ベースの生音のエンベロープを自然なコンプレッションに変化させることができます。

チョッパー・プレイ



パワー感のあるチョッパー・サウンドをつくるセッティングです。さらに効きが強力になったエンハンサーを、強めにかけるのがポイントです。音ヌケが良くなり、より元気なサウンドになります。



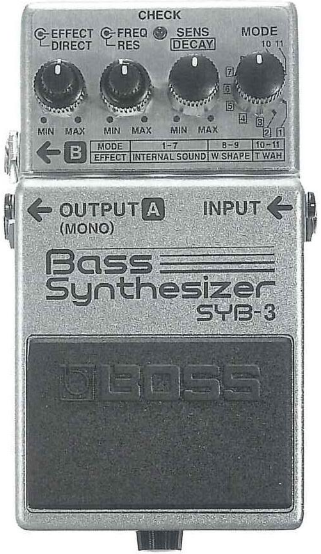
SYB-3

ベース・シンセサイザー
¥19,800(税別)

世界初のコンパクト・タイプのベース・シンセサイザー。

愛用のベースだけでシンセベースを表現可能。発音方式の違う2種類のベース・シンセとTワウを搭載。多彩なサウンド・キャラクターを選べる11モード。シンセ音が持続するホールド機能も装備。しかもシンセ音とダイレクト音は個別に音量調整でき別系統出力も可能。

SYB-3は、まずモード・スイッチでサウンド・キャラクターを選択し、その後SENS/DECAY、FREQ/RESの各ツマミで好みの音に仕上げます。SENS/DECAYは、MODE1〜7の場合フィルターが移動する時間を調節。例えば「ビィヨーン」という音がSENS/DECAYを左に回せば「ビィヨッ!」という音に変わります。MODE8〜11では入力音に対する効果のかかり具合を設定。そしてFREQはフィルターのカットオフ周波数を、RESはフィルターのフィードバック量を調節します。



SYB-3 MODES			
1	INTERNAL SOUND 入力音からピッチ情報とアタック情報を検出して内部のDSP音源を発音させる。	(SAW)	エッジが尖った音が発音される。
2		(SQR)	"1"より柔らかみのある音が発音される。
3		(PWM)	"2"の方形波にモジュレーションをかけることで厚みのある音が発音される。
4		(−1oct)	"1"より1オクターブ下ののこぎり波が発音される。
5		+Noise	"1"の音にノイズを加えて発音する。
6		+Noise	"3"の音にノイズを加えて発音する。
7		+Noise (−1oct)	"4"の音にノイズを加えて発音する。
8	WAVE SHAPE 入力音を直接加工してシンセ・サウンドをつくる。	Up	入力音の大きさに伴いフィルターのカットオフ周波数が高い方に移動する。
9		Down	入力音の大きさに伴いフィルターのカットオフ周波数が低い方に移動する。
10	T WAH ベース音にオートワウ効果を加える。	Up	入力音の大きさに伴いフィルターのカットオフ周波数が高い方に移動する。
11		Down	入力音の大きさに伴いフィルターのカットオフ周波数が低い方に移動する。

PSM-5

パワー・サプライ&マスター・スイッチ
¥12,000(税別)

最大7台の9Vエフェクターに安定した電源を供給でき、さらに複数のエフェクターのエフェクトON/OFFを集中コントロールできるパワー・サプライ&マスター・スイッチ。専用ACアダプターとパラレルDCコード(7ユニット用)も付属しています。



付属品



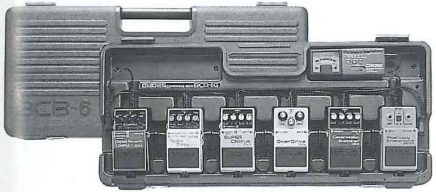
パラレルDCコード
PCS-20A



ACアダプター
PSA-100

BCB-6G

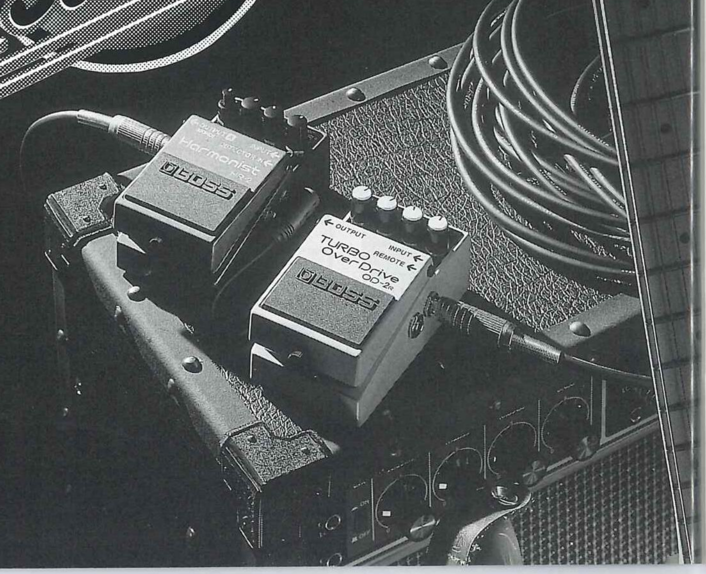
キャリング・ボックス
¥12,500(税別)



ステージやスタジオへのコンパクト・エフェクターの持ち運びが、グンと楽になるキャリング・ボックスです。一般サイズのコンパクト・エフェクターを6台とチューナーを収納できます。ヘビー・デューティな一体成形で軽くて頑強。愛用のエフェクターをしっかり守ります。しかもワンタッチでフタをはずせば、瞬時にエフェクター・ボードに変身。エフェクターのマウントもドライバーなどの工具はいっさい不要。それぞれのジャックを差し込むだけのシンプル・マウントです。ステージに合わせたエフェクターの入れ換えもカンタンにできます。

Make The Good Sounds

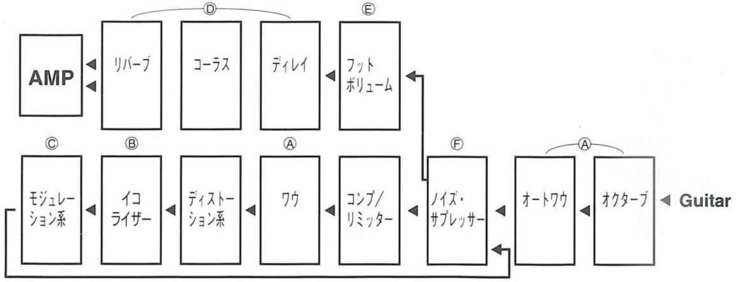
ロック・ギタリストのための代表的なセッティングから、アバンギャルドなギミック・サウンドまで、多彩な使用例のご紹介。これらをヒントにして、次は自分だけのオリジナルなサウンドづくりにガンガン挑戦してください。



基本的なセッティング順

●各エフェクターを効果的に使うための基本例

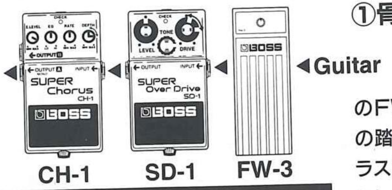
エフェクター本来の効果をもっとも発揮させやすい接続順です。Ⓐオートワウやオクターブなどエンベロープを検出するエフェクターは、ギターの近くにセッティングします。ワウはディストーション系の前にセットし、歪み具合を調節するのが一般的ですが、後にセットするのもOKです。前に接続するか後ろに接続するかでワウのかかり方が変化します。違いをいろいろ試してみましょう。Ⓑイコライザーで好みの音質に仕上げます。Ⓒフェイザー/フランジャー/ピッチ・シフターはこのあたりで。Ⓓコーラス/ディレイ/リバーブの順番は感触の違いを試しながら決めましょう。Ⓔフット・ボリュームはディレイ系のエフェクトの前に使うと、残響を途切れさせずにボリュームを下げることができます。またディストーション系の前にセットして、ペダル操作で歪み具合をコントロールするという手もあります。Ⓕノイズ・サプレッサーでディストーション系とモジュレーション系のノイズを除去します。



Make The Good Sounds

ロックの王道セッティング

とにかく自分が「これだ」と感じる歪みを追求することがロック王道サウンドを極めるポイント。自分の歪みを確立するために、いろいろな歪み系をどんどん試してください。



①骨太ストレート系王道サウンド

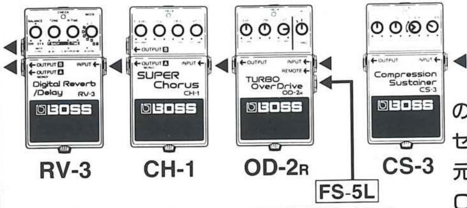
ゴリゴリっとした野太いオーバードライブ・サウンドをSD-1でつくります。フット・ワウのFW-3はSD-1の前にセッティングして、ワウの踏み方で歪み具合をコントロールします。コーラスはシャープであっさりした効果のCH-1をセレクト。レスポールなどハムバッキング・タイプのギターで鳴らせば、70年代のハードロックや南部系ハードロックにピタリとはまる、気分爽快サウンドになります。アンプ側を少しクランチに歪ませればさらに迫力のあるサウンドに。

②ブルース系王道サウンド

SRVやE.クラプトンに代表される、渋くてパワフルなブルース・ギターに最適のセッティングです。まず歪み系はギタリストの感情を込めた熱情プレイを素直に表現できるBD-2できまり。リバーブで奥行きと広がりを加えます。さらにコーラスCE-5を加えれば、コンテンポラリーなナンバーもOKです。ギターはストラトキャスターがハマります。



※各設定のつまみの位置はあくまでも目安です。自分のギターやアンプに合わせて、もっとも心地よい音になるように調節してください。



③明るいアメリカン・ハードロック系王道サウンド

明るいアメリカン・ハードロックのメジャーどころのサウンドをつくるセッティングです。オーバードライブは元気で明るいサウンド・キャラクターのOD-2Rを使います。もちろんターボはONで使用。ドライブをフルにかけて強く歪ませます。CH-1で広がりを加えた後、RV-3で空間的な奥行きをつくります。またDD-3を加えてダブリング効果を与えることにより、L/R別トラック・レコーディングの雰囲気を出すのも良いでしょう。ソロのときにコンプレッサーをONにすればつややかで心地よいロング・サステインがえられます。フット・スイッチFS-5Lを使用して、OD-2RのターボON/OFFをフット操作で切り換えれば、さらに演奏にバリエーションがつけれます。

④いわゆるハードロックの王道定番サウンド

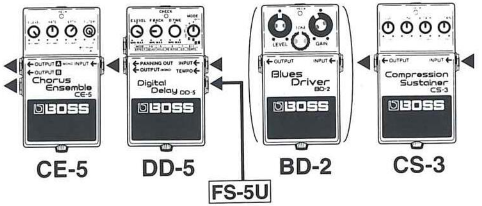
歪み系エフェクターはやはりディストーション系がフィットします。ただし弾くギターがハムバッキング・タイプのギターのように高出力の場合や、オーバードライブ系の方が好みの場合はOS-2が良いでしょう。おすすめはディストーションとオーバードライブをミックスしたOS-2ならではのブレンド・サウンド。またディストーション＋フランジャーのコンビでつくるスピード感あふれるジェット・サウンドは、現在でも数多くのギタリストに使われているHRには定番的サウンド！RV-3はホール・リバーブでスケール感を表現します。またモード7でディレイ+プレート・リバーブであえて金属的な響きを演出するのもおもしろいでしょう。



Make The Good Sounds

エフェクターならではのサウンド・メイク

CDやライブで使われるエフェクト・テク集。個々のエフェクターの効果をいろいろ試しましょう。そうすれば曲の中で使われているエフェクターの種類もわかるようになり演奏の幅も広がります。

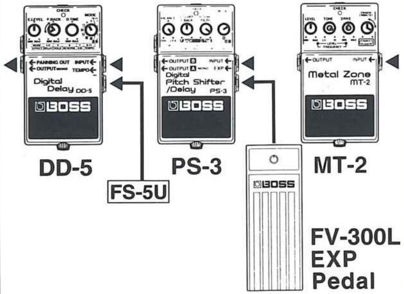


①U2風ビート・ディレイ

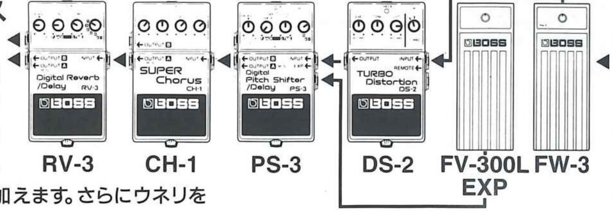
DD-5のテンポ・ディレイを効果的に使うテクです。まず♩や♪にタイミングを設定します。そしてFS-5Uでテンポを入力。ビート感を出せるようにエフェクト・レベルは大きめにします。フィードバックは少なめにしておきます。CS-3で太い音にした後、CE-5で浮遊感をつくります。ディレイの前でオーバードライブを軽くかけても良いでしょう。

②パンテラ風ペダル・ピッチ・シフター

ピッチ・シフトをペダル操作でします。かかとでノーマル、踏み込んでオクターブアップに設定、曲に合わせてペダルを動かせばグシャとしたトリック・サウンド。



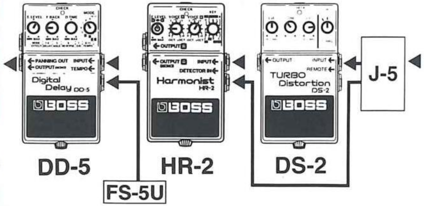
③S.ヴァイ風攻撃的ディストーション



歪みはDS-2のターボⅠで。リバーブRV-3はモード7を使って軽い残響を加えます。さらにウネリを加えるのにCH-1を使います。フット・ワウやPS-3につないだエクスプレッション・ペダルは、フレーズに合わせてグイグイ動かしましょう。またDS-2の後にイコライザーをつないで中域をブーストすれば、さらにパワー感が倍増します。それからフットワウとエクスプレッション・ペダルを並べてセッティングし、両方を同時に動かすという斬新ワザもぜひ一度お試しを。

④ブライアン風ひとりハーモニー

ディストーションはDS-2をセレクト。ディープで重厚な歪みのターボⅡにセットし、トーンをやや押さえ気味に設定します。ギターの信号をパラにして、片方をDS-2に。もう片方をハーモニストHR-2のディテクター・インにつなぎます。HR-2は＋3度、−4度のハーモニーがえられるようにコントロール。さらにDD-5を♩にセットしておけばFS-5Uを踏んだタイミングでディレイ音が鳴らせます。これでダイレクト音とディレイ音でハモるサウンド・オン・サウンドの出来上がり。

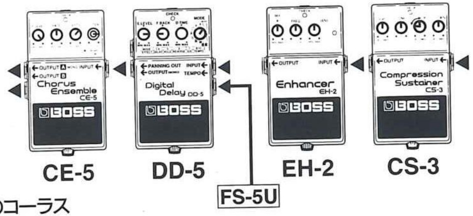


バッキングのエフェクト・テク

ソロと同じくらい重要なのがバッキングの音づくりです。特に最近はバッキングはエフェクターをふんだんに使って豪華に仕上げ、ソロはシンプルな歪みで決めるというのが流行。

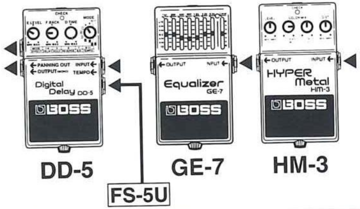
①クリーン系バッキング

コンプレッサーで音をグッと圧縮した後、ディレイとコーラスをつかってシャキーンとした輝きのある響きをつくります。CS-3はサステインを長めに設定。ジャーンとコードを弾くときは♪アルペジオなら♩で曲テンポにのせ、深めのコーラスで広がりを加えます。さらにエンハンサーでサウンドのエッジをきわ立たせれば完璧。



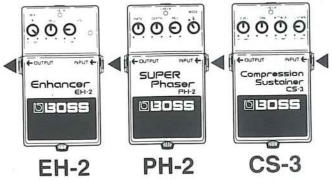
②ヘビー・ディストーション・バッキング

ディストーションは低域の豊かなHM-3をセレクト。さらにカラー・ミックスでローをブーストして、重厚さをプラス。そしてグラフィック・イコライザーで中域をやや抑えます。ディレイのDD-5はショート・ディレイでL/Rに振り分けます。またタイミングのテンポ・ディレイでビート感を加えるのもカッコイイ。



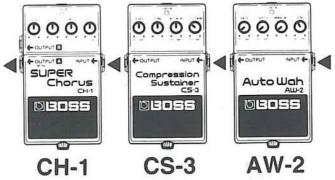
③ファンキーなリズム・ギター

フランジャーとはひと味違ったウネリ効果が与えられるエフェクターとして、根強い人気があるのがフェイザーです。この接続例のポイントとなるのが、このフェイザーの使い方です。まずコンプレッサーCS-3でレベルをそろえ、アタックを強調します。PH-2をコード・カッティングの隠し味的に使うのなら、浅いフェイズ効果のモードIを使用。単音のペケペケしたリズム・ワークには深いフェイズ効果がえられるモードIIを使用します。サイケデリックな感じや、ファンキーな感じを加えることができます。最後にエンハンサーを使ってサウンドのヌケを良くし、ブライトな輝きを加えて仕上げます。



④フュージョン・ギタリストの定番サウンド

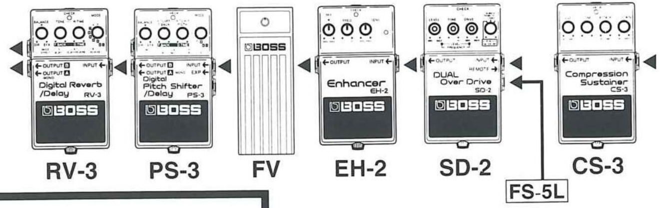
フュージョン・ギターの定番エフェクターといえば、コンプレッサーとコーラスの組み合わせですが、さらにユニークなリズム・ワークにはオート・ワウが威力を発揮します。オート・ワウAW-2は、レイト、デプス、マニュアルの各コントロールを左側にまわしきり、ピッキング・ワウだけがかかるセッティングで使用。リズム・カッティングで使うと効果的です。コンプレッサーでデコボコになる音量をそろえて、サウンドに伸びとつやを与えます。最後の仕上げはコーラスCH-1で。クリアーできらびやかな音にします。



Make The Good Sounds!

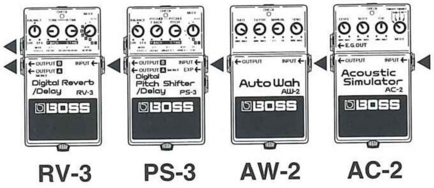
●TOP40からJ.POPまで、オールマイティなセットアップ

クリーンから歪んだサウンドまでオールマイティなセットアップ。SD-2でリード/クランチを使い分けましょう。PS-3のデュアル・ディチューンで心地よいコーラス効果を加えて、RV-3の残響でさらに完成度をアップさせます。コンプ＋エンハンサー＋ディチューン・コーラスのバッキング、SD-2リード＋リバーブのソロ、コンプ＋SD-2クランチ＋コーラスなど、あらゆるジャンルで多彩な音づくりができます。



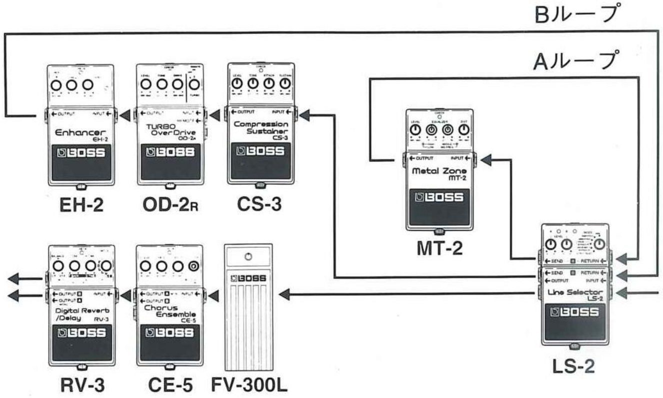
●AC-2+オート・ワウでつくるマカ不思議サウンド

PS-3の2ボイス・ピッチシフトをデチューン+1オクターブ上に設定。RV-3で空間演出すればさらに心地良い音に。AC-2の直後にAW-2をセット。ピッキングの強弱に応じてワウがかかり、シンセのような不思議サウンドが鳴り響きます。



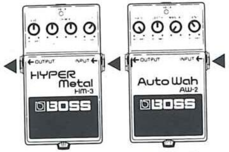
●V.ヘイレン風デュアル・サウンド

ライン・セレクターLS-2を使い、ディストーション、クリーン・トーン、ディストーション＋クリーン・トーン、さらにディストーションとオーバードライブといった多彩なサウンドを自由自在に使い分けるセッティングです。Aループのディストーションはもっとも深くハリのある歪みのMT-2を選びます。Bループはライン録音を意識して、コンプレッサーでレベルを圧縮した音を、よりシャキッとしたヌケの良い音にするために、クリーン側にエンハンサーEH-2をセット。コーラスCE-5で広がりを加えた後、リバーブRV-3でより深みのある高品位な音に仕上げます。LS-2はA、B MIXモードで使用。MT-2とクリーン・サウンドをミックスすればハードに歪みながらもコード感のあるパワフルなデュアル・サウンドに。ソロでBループのOD-2Rをターボ ONにすれば、オーバードライブ＋ディストーションの超パワフルなデュアル・サウンドが完成！



Make The Good Sounds!

ドッキリ、インパクト・サウンド



HM-3　AW-2

①ギターがしゃべる！トーキング・ワザ

ライブでやればウケること間違いなし。ギターがしゃべるようなトーキング・フィルターのサウンドがだせます。AW-2はピッキング・ワウの効果がえられる設定に。HM-3はガンとハードに歪ませます。さらにモジュレーション・ワウをかけると、シンセのようなサウンドになります。また接続の順序を入れ換えるとひと味違った効果が出せるので、ぜひお試しを。

②サイケなウネリが心地よいジェット・サウンド



PH-2　FZ-3

フェイザー＋ファズで使って少し変わったジェット・サウンドをつくります。5度重ねのリフなどで強烈インパクト・サウンドに。またこのファズ＋フェイザーの組み合わせは70年代ソウル/ ファンク系のギター・ソロでも良く使われた手です。

③アバンギャルドなビブラート・テク

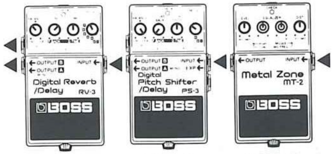
フランジャー独自のウネリをさらにきわ立たせるテク。コンプレッサーによるクリーン・サステインに、フランジャーBF-2をビブラート的に使ってビヨビヨ・サウンドをつくります。さらにコーラスで広がりを加えた後、エンハンサーをかけてシャキッとした金属的な音にします。



CH-1　BF-2　EH-2　CS-3

④逆再生超不思議サウンド

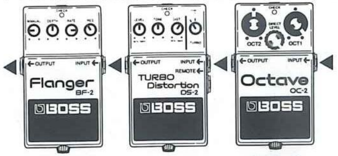
ピッチ・シフターPS-3のリバース・モードによる逆回転サウンドにリバーブをかけて超不思議サウンドをつくります。さらにMT-2で強めに歪ませれば、目立ち度バツグンのドッキリ・サウンドの出来上がり。



RV-3　PS-3　MT-2

⑤「刺激物！」としかいえない音

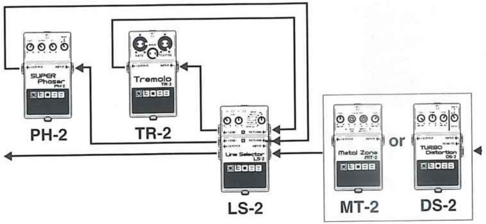
ヘビーでインプレッシブなソロやリフにぴったりのオクターブ＋ディストーションの音を、さらにフランジャーで揺り動かすトリップ・サウンド。例えれば、太り過ぎたアブラゼミの鳴き声か、もしくは地底を掘り進むジェット・モグラの爆進音か。BF-2のマニュアルを右に回せばいっそうエグい音に。



BF-2　DS-2　OC-2

⑥ビートの効いたトレモロ・サウンド

トレモロのビート・モジュレーションを効かせつつ、原音のアタックとサステインをガキィーンと響かせる設定。LS-2のABミックス機能を使用。片側にはTR-2の矩形波トレモロ、片側にダイレクトなディストーション・ギター、これをLS-2のレベル・コントローラーでミックス。さらにダイレクト側のループにPH-2をスタンバイしておけば、ここ一発のぶっ飛びサウンドもOK！



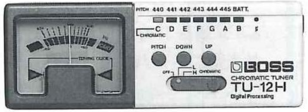
アクセサリー

世界中のトップ・プレイヤーのベスト・プレイをささえ続けているベストセラー・チューナー。

どれだけ腕が上達してもチューニングが悪ければ楽器の演奏は台無しです。チューニングは演奏の基本。だからこそ楽器を選ぶときと同じ情熱でチューナーも選んでほしい。プロ・イクイップメントとして世界中で圧倒的な支持を受け続けるTU-12。その人気には理由があります。暗いステージでも高精度&快速チューニングを約束する視認性抜群のLEDインジケーターと、追従性に優れた大型チューニング・メーターを搭載。コンサート・ピッチも1Hzごとに設定可能。高感度マイクでアコースティック楽器の調律もOK。



TU-12 クロマチック・チューナー
¥8,500(税別)



TU-12H クロマチック・チューナー
¥9,500(税別)

TU-12の高性能はそのままに測定範囲をC1~B6まで拡大。管楽器や和楽器まで幅広い楽器の調律に活躍。



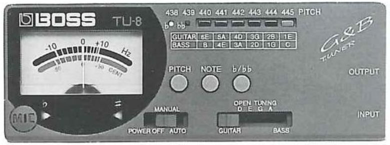
TU-6 ギター・チューナー
¥4,200(税別)

TU-12の高性能を凝縮。ギターとベース、それぞれのチューニングがよりスピーディにできるモード・セレクター搭載。

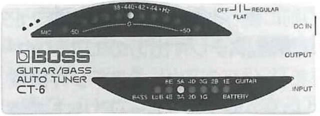


半音下げや1音下げチューニングはもちろん、オープン・チューニングも可能なフルオート・チューナー。

ギター&ベースのチューニングがスピーディにできるように、音名を自動的に表示するオート・モードを装備。さらにHM/HRで流行の半音下げや一音下げチューニングもボタン操作で切り換え可能。しかも世界初オープン・チューニング機能を搭載。ブルース・ベースのロックで良く使われる変則チューニングが可能。測定範囲A_0~C_6で6弦ベースにも対応。薄暗いステージでも視認性抜群のLEDインジケーターや、追従性に優れたチューニング・メーターなど、高精度チューニングに必要な機能は定番のTU-12から継承。高感度マイクでアコースティック・ギターのチューニングもOK。



TU-8 ギター&ベース・オート・チューナー
¥5,800(税別)



CT-6 ギター/ベース・オート・チューナー
¥3,900(税別)

使いやすさ抜群、最新のBOSSチューナー。

ベストセラーTUの針式メーターのノウハウを生かした、見やすく、反応が早く、合わせやすいアナログ感覚のLEDメーターを搭載。5弦ベースのローB音対応のLEDを装備。ギターやベースのフラット・チューニングも可能。

頑強で操作性のよい大型ペダルを採用。入力インピーダンスに応じて選べるフット・ペダル。



FV-300L/FV-300H

フット・ボリューム/エクスプレッション　￥11,000(税別)

ギター/ベース・フット・ボリューム　￥11,000(税別)

定評のFVシリーズならではの高い基本性能はそのままに、さらに音質重視で設計されたペダル。ギターやベースでエフェクターの前に使うときはFV-300H。エフェクターの後やキーボードに使うときはFV-300Lが最適。ステレオ出力のエフェクターやキーボードをダイレクトにコントロールできる2イン/2アウトのステレオ構成。ボリュームの調節範囲を変えられるミニマム・ボリュームやチューナー・アウトも装備。ロック・パフォーマンスのベーシック・アイテムだからこそこだわったフット・ペダルです。

※FV-300Lをエクスプレッション・ペダルとして使用するときは接続コードPSC-33 ￥1,500(税別)が必要です。

入力インピーダンスの高低に応じて選択できる音質重視のボリューム・ペダル。

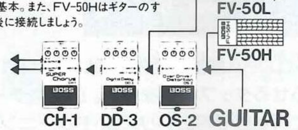


FV-50L/50H

ボリューム・ペダル
各￥6,000(税別)

ボリューム・コントロールからエフェクターの歪み具合の調節や、バイオリン奏法など、多彩に使いこなせます。エフェクターの前なら50H。高域の劣化を防ぎ、ギター・サウンドの魅力を最大に引き出します。エフェクターの後や、キーボーダーが使う場合は50Lが良いでしょう。ステレオ出力のエフェクターもダイレクトにコントロールできる2イン/2アウト構成。ライブでのチューニングに便利なチューナー・アウトも装備しています。

FV-50Lの接続は、ペダル操作でディレイ音が消えないように、ディレイの前が基本。また、FV-50Hはギターのすぐ後に接続しましょう。



アクセサリー

リズム・トレーニングに最強のパートナー。



DB-88 ドクター・ビート ￥15,800(税別)

単純ビートはもちろん、複合ビートの練習もOK。リズム・パターンを記憶しループ再生も可能。ボイス音によるカウントやチューナー機能、タップ入力もサポート。さらにギター/ベースのヘッドホン・アンプとしても活躍。

リズム・トレーニングの定番モデル。



DB-66

ドクター・ビート
￥13,500(税別)

メトロノーム機能と指先で叩いたテンポでリズムが鳴らせるタップ機能を装備。CDやテープに合わせて耳と目で幅広いリズム・トレーニングが可能。

上級機の才能をコンパクトに凝縮。



メトロノーム、チューナー、タイマー、ストップ・ウォッチの4モード。複合ビートの練習も可能。

DB-12

ドクター・ビート
￥5,980(税別)

BOSSがつくるとフット・スイッチも高性能。



使用する機種に合わせて、アンラッチ・タイプのFS-5Uとラッチ・タイプのFS-5Lを選択できます。

FS-5U/5L

フット・スイッチFS-5U￥2,300(税別) FS-5L￥2,600(税別)

コンパクト・エフェクターにパワフルな電源を供給。



PSA-100

ACアダプター ￥2,000(税別)



ACA-100

ACアダプター ￥1,500(税別)

※ACA対応機種:SD-1、BF-2、PH-2、GE-7、CS-3の5機種です。
※OC-2は97年秋よりPSA仕様になっています。
※PSM-5、NS-2、LS-2を使用する時は、ACA対応機種でもPSA-100が使用できます。

コンパクト・エフェクターのエネルギー問題解決法。

2台、3台と増えてきた愛用のコンパクト・エフェクターが、いつでもそのポテンシャルを100%発揮できるように、次の方法で電源供給を行ってください。

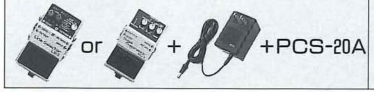
●2台のコンパクト・エフェクターに電源供給する場合。



PSA-100とパラレルDCコード(ローランドPCS-29￥1,100)を使用します。

●3台以上のエフェクターに電源供給する場合(I)。

LS-2もしくは、NS-2とPSA-100とパラレルDCコード(ローランドPCS-20A￥1,000)を使用すれば、最大7台のエフェクターに電源供給できます。



●3台以上のエフェクターに電源供給する場合(II)。



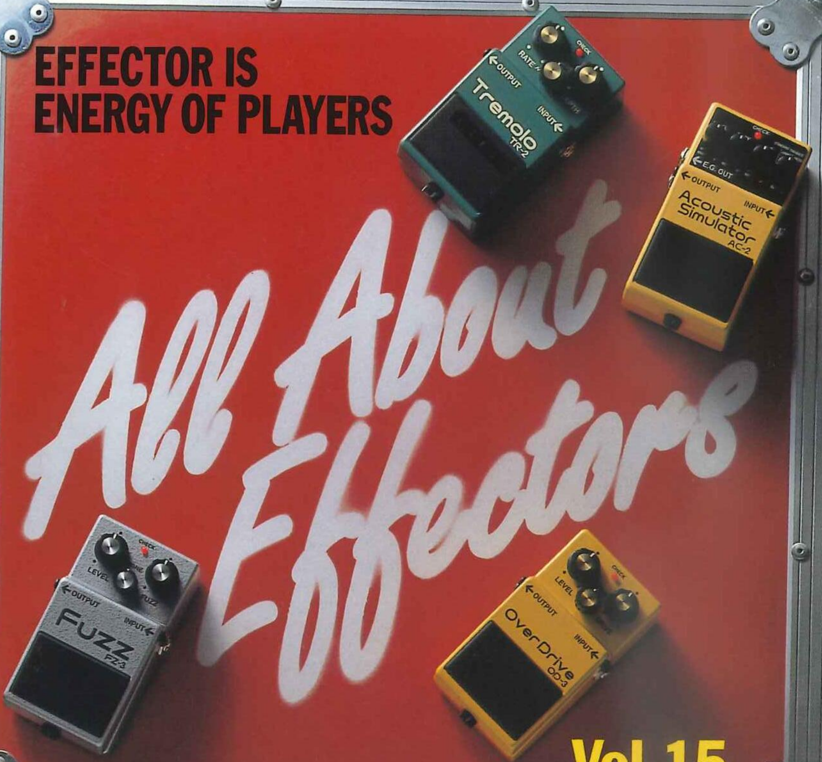
PSM-5を使用すれば最大7台のエフェクターに電源供給できまます。

※PSM-5にはPSA-100とパラレルDCコードが付属しています。

a sound innovator BOSS

NAM-3325 '99MAY.C-4 GEN-SE

EFFECTOR IS ENERGY OF PLAYERS



Vol.15